

都道府県における 具体的な取組内容

目次

• Aグループ	2
• Bグループ	21
• Cグループ	43
• Dグループ	65
• Eグループ	85
• Fグループ	107
参考	129

Aグループ

• 北海道	3
• 栃木県	6
• 福井県	9
• 京都府	12
• 徳島県	15
• 福岡県	18

【北海道】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 幼・小・中・高校及び特別支援学校にアドバイザーを派遣し、子どもたちの介護に関する理解を促進【基金】
- 高齢者や主婦層等を対象に、道内4か所で啓発事業を実施するとともに、介護職への理解を深めていただけるよう職場見学ツアーを実施【基金】

- 幼少・学齢期から介護に関する理解を促進(年間3,000人)
- 多様な人材参入を促進(延べ1,000人のイベント参加)

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 介護福祉士養成施設等が若年層等への介護の魅力紹介や地域住民への普及啓発等を行う事業に補助【基金】

- 進路の選択肢として積極的にPR(延べ4,000人)

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 団塊の世代を中心とした元気で活力のあるアクティブシニア等の方々を対象に、地域における助け合い活動の展開方法やネットワークづくりの手法に関する研修を実施

- 高齢者等が地域において生活支援サービスの担い手として活躍(目標:延べ1,000人)

その他の「参入促進」の取組

- 福祉人材センターに配置するキャリア支援専門員による職場開拓や求職者のニーズに応じた職場紹介、フォローアップ相談の実施【基金】
- 介護に関心のある方に、介護事業所での職場体験の機会を提供【基金】
- 失業者等を人材派遣会社を介して介護事業所に派遣
- 経済連携協定(EPA)に基づく外国人介護福祉士候補者の資格取得に向けた学習を支援

- 新規雇用創出(年間200人)
- 介護業務の理解(年間150人)
- 雇用(非正規)創出(年間100人)
- 学習支援による職場定着(延べ11人)

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【北海道】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 現任職員が研修受講する際、代替職員を雇用した場合、その人件費等の一部を補助【基金】
- 介護施設等の現任職員の研修受講や、産休・育休等による一時的な欠員を補うため潜在有資格者等を人材派遣会社を介して介護事業所に派遣

- キャリアパスを支援（年間25人の実務者研修受講）
- 職員の資質向上及び事業者への支援（年間80人）

小規模事業所の協働による研修支援

- 複数の小規模事業所が合同で行う研修等に対し補助【基金】

- 申請に応じて対応

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 介護事業所の管理者等に対し、人材確保・育成等の課題解決に向けた相談支援等を実施【基金】

- 労働環境改善等への支援（個別相談、管理者向けセミナー）

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【北海道】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護職員を対象とした新任研修や専門研修など、経験年数や職階に応じた研修を実施
- 認知症サポート医の資質向上のため、認知症サポート医等フォローアップ研修を実施【基金】
- 認知症の人の福祉を増進するため、権利擁護人材の養成研修やフォローアップ研修を実施する市町村に補助【基金】

- 資質及びモチベーション向上（年間1,120人）
- 認知症サポート医等の資質の向上（延べ255人）
- 権利擁護人材の資質の向上（延べ1,200人）

その他の「資質の向上」の取組

- キャリアパス形成を促進するための研修等に対し補助【基金】
- 初任介護支援専門員を対象とし、地域の経験豊かな主任介護支援専門員が同行して指導・支援を行うことで、実務能力の向上を目指す研修に対し補助【基金】
- リハビリテーション専門職が、市町村の行う地域ケア会議や介護予防事業において指導者となるよう養成研修を実施【基金】

- キャリアパスを支援（延べ21,000人）
- 介護支援専門員の実務能力の向上（延べ50人）
- 市町村が実施する事業にリハビリテーションの専門的視点が加わり事業の質が向上（目標：950人）

協議会設置 ※平成27年8月6日設置

協議会の構成団体

14団体
北海道福祉人材センター、介護労働安定センター北海道支部、日本介護福祉士養成施設協会北海道支部、北海道介護福祉士会、北海道社会福祉協議会、北海道老人保健施設協議会、北海道老人福祉施設協議会、北海道ホームヘルプサービス協議会、北海道労働局、道庁（高齢者保健福祉課、福祉援護課、雇用労政課）、教育庁（義務教育課、高校教育課）

平成27年度に議論を想定している議案

- 道内の介護職員不足の現状理解と課題の共有
- 各団体が行き届く施策や事業の連携・協働の推進
- 国の基金を活用した更なる介護人材確保対策の検討 ほか

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 今後、左記の協議会において制度導入の可否等について協議を行う予定

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【栃木県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護現場等で活躍している介護福祉士等が講師として県内の中高校等を訪問し、介護の仕事のまんがリーフレットを活用し、介護の仕事の魅力・やりがい等のPRを実施【基金】
- 「介護の日」を中心に、関係団体等と連携してイベントを開催し、介護職員の役割や魅力についての周知・啓発や職員の介護技術や情報交換等を実施【基金】

- 介護職員のイメージアップを図り、若者の新規参入を促進する。(中学5校、高校10校で実施)
- 介護についての周知・啓発によりイメージアップが図られる。(来場者 約1,000名)

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 介護事業者や地域の団体(自治会、老人クラブ等の地域づくり団体、社会教育団体、NPO等)による介護の取り巻く現状と課題や、地域包括ケアシステムの構築に関する学習会等の開催を支援し、住民主体の取り組みを推進【基金】

- 2025年問題など高齢者福祉を取り巻く現状と課題等に対する県民の理解を促進し、地域の支え合い活動への積極的な参加など、地域包括ケアシステムの構築を促進する。

その他の「参入促進」の取組

- 他分野からの離職者等が、介護の仕事の魅力とやりがいを学び、実際の介護現場を知るための職場体験等を通じて、介護分野への就業を促進【基金】
- 県福祉人材センターにキャリア支援専門員を配置し、求人ニーズの把握と求職者の適性の確認、ハローワークでの出張相談の実施、地区別面談会の開催【基金】

- 他分野からの就業を促進する。(年間165名)
- 介護人材の雇用を創出する。(80名)

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【栃木県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

- 介護従事者(ケアマネ)に対し、ICTを活用した医療・介護連携ソフトの普及促進に関する講習会を開催【基金】

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 新人介護職員のモチベーションアップを図り人材の定着を促進するための介護職員合同入職式及び先輩職員との交流会を開催【基金】
- 社会福祉施設長研修の開催【基金】

● ICTを活用し、事業所のスタッフ間をはじめ、事業所以外の他職種間での情報の共有及び情報伝達の迅速化を図ることにより、介護従事者の負担軽減が図られる。

● 新人介護職員のモチベーションアップを図り人材の定着を促進する。(入職式参加者 180名)
● 介護施設等の管理者が、組織管理や人材育成のマネジメントのあり方等について理解を深め、職員が安心して働き続けられる環境整備を促進する。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【栃木県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護キャリア段位制度の普及を通じて介護人材のキャリアアップを図るため、アセッサー講習の受講費用を助成【基金】
- 介護支援専門員に対して医療的知識や医療職との連携に関する研修の実施【基金】

- 介護段位制度の普及が図られる。
（アセッサー講習修了者 100名）
- 介護だけでなく医療を含め、多様なサービスが連携したマネジメントの実施が図られる。
（研修受講者 450名）

その他の「資質の向上」の取組

- 介護職員の人材育成を図るため「栃木県介護職員人材育成指針検討会」を設置し、「栃木県介護職員人材育成指針」を策定【基金】
- 事業者団体等が介護施設・事業所職員を対象にスキルアップを図るための研修を実施【基金】

- 人材育成指針に基づき職員の資質向上に積極的な取り組みを促進する。
- 介護職員のスキルアップが図られる。
（研修受講者数 3,000名）

協議会設置

協議会の構成団体

平成27年度に議論を想定している議案

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】

- ・ 栃木県介護職員人材育成指針検討会の中で認証評価制度について検討予定

【今後】

- ・ 平成28年度に協議会を設置予定

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【福井県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- ・各介護事業所の処遇改善や労働環境の改善、人材育成体制などの情報を「見える化」することにより、若者や求職者に「選ばれる」「安心して働き続けられる」業界への転換を図る。【基金】
- ・介護事業所団体や介護福祉士養成施設などが参加する「県介護人材確保対策協議会」の参画団体と連携・協力し、11月11日の「介護の日」にあわせて、広く県民に対し介護の重要性を啓発する。【基金】
- ・介護の仕事の魅力ややりがいをアピールするガイドブックを作成し、県内の学校に配付してイメージアップを図る。【基金】

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- ・小中高生やその保護者、進路指導担当職員を対象とした講演会や訪問説明会、介護施設の職場体験を開催し、介護分野への就業意欲の喚起を図る。【基金】

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- ・老人クラブが中心となった介護予防教室やサロン等の実施を支援。

その他の「参入促進」の取組

- ・人材の裾野を広げるため、資格取得の支援や、本人の希望や体力に応じたフレキシブルな働き方を可能とする体制づくりを事業所に働きかけることにより、元気な高齢者や主婦の就労を促進する。【基金】

・イメージアップや事業所の「見える化」、人材の裾野の拡大により、平成37年までに必要となる介護人材を確実に確保していく。

【福井県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

- ・処遇改善や人材育成に取り組む事業所や取組方法がわからない事業所に対して、中小企業診断士や社会保険労務士などの専門家を派遣し、経営改善計画の策定や人事評価システムの導入支援などの助言指導を行う。【基金】
- ・県福祉人材センターにコーディネーターを配置し、個々の求職者にふさわしい職場を開拓するとともに、働きやすい職場づくりに向けた助言・指導を行い、円滑な人材の確保・定着を支援する。【基金】
- ・利用者の状態を改善させた事業所の中で、特に優秀な事業所に対して交付金を支給するとともに、効果が認められた事業所の取組み事例を他の事業所にも広く周知し普及させることで、管理者はより効果的、効率的なケアの実践と従事者に対する教育をすすめ、職場環境の改善につなげる。【基金】

・離職率の低下や、賃金改善、人材育成体制の整備を促進し、介護職員が安心して長く働き続けることのできる環境整備を進めていく。

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- ・介護従事者の給与実態調査を継続して行い、調査結果に基づき作成した勤続年数ごとの平均賃金の指標等を活用し、指導監査や実地調査の際に給与の引き上げなどを助言することにより、県内介護従事者の給与水準の向上を目指す。
- ・介護報酬が拡充された処遇改善加算制度が給与水準の改善に確実に結びつくよう、事業所に対し、制度の適切な活用を指導する。

・離職率の低下や、賃金改善、人材育成体制の整備を促進し、介護職員が安心して長く働き続けることのできる環境整備を進めていく。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【福井県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- ・介護実習・普及センターによる介護職員対象の研修を実施するとともに、外部研修を受講することが困難な事業所に対して講師を派遣し、介護職員の資質向上を図る。【基金】
- ・経営者や管理者を対象とした、雇用管理や人材マネジメントをテーマとしたセミナーを開催する。【基金】
- ・認知症ケア人材の育成のため、医師や介護職員を対象とした研修を開催する。【基金】
- ・たん吸引業務の研修を行う登録研修機関の登録を促し、介護職員等が研修を受講する機会を確保する。

- ・介護職員の資質向上のための研修機会を確保する。
- ・各事業所の管理者等の人事マネジメントに関する知識や理解の促進を図る。
- ・医療的ケアや認知症ケアを適切に実施することのできる人材を育成する。

その他の「資質の向上」の取組

協議会設置

協議会の構成団体

- ・事業者団体 ・職能団体 ・養成施設等 ・行政機関

平成27年度に議論を想定している議案

- ・人材確保対策、介護職のイメージアップ、外国人介護人材の活用についての検討
- ・給与実態調査、従事者実態調査、外国人介護人材雇用状況調査の分析や活用方法の検討。
- ・人材育成事業所宣言制度の創設、運用について

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】

- ・平成26年度中に、人材育成に取り組む事業所が「ふくい県介護人材育成事業所」として宣言し、各事業所に関する情報や取組みについて発信していく制度の創設について協議会で議論した。

【今後】

- ・8月に協議会を開催し、制度を創設。9月に制度の運用を開始。
- ・以後は、宣言事業所の運用方法について検討を継続するとともに、認証評価制度についても検討していく。

【京都府】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護・福祉の魅力発信イベント「福祉の祭典」を開催【基金】
- きょうと介護・福祉ジョブネットによる各種事業を実施【基金】
 - ・小中学生向け:職場体験事業「次世代担い手育成事業」
 - ・高校生向け:出前講座・インターンシップ
 - ・大学生向け:北部地域での実習、フィールドワーク等の誘致
- 大学と連携した学内就職ガイダンス、出前講座、インターンシップ等を実施【基金】

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校教員セミナーとして、施設見学や講演(介護・福祉の仕事の将来性・採用状況・キャリアデザインについて)を実施【基金】
 - ※対象:高校の進路指導担当者(就職・進学指導)、福祉系コースの教員、家庭科の教員等
- 高校生と保護者を対象とした施設見学会を実施【基金】

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 元気な高齢者の社会貢献への意欲や中間就労への労働意欲を活用し、必要なスキルアップ研修等を併せて実施

その他の「参入促進」の取組

- きょうと福祉人材育成認証制度により、業界の実態を正しく「見える化」し、若者等の参入を促進
- 高等技術訓練校等と協働し、事業所から講師を募り、無資格者を対象とする研修を実施【基金】
- 介護事業者・職能団体、行政等で構成する実行委員会による合同就職説明会【基金】
- 職場見学・体験、各種セミナー及び業界研究イベントの開催等【基金】
- 介護福祉士等養成校での就職ガイダンスの実施・潜在有資格者層の再就業支援事業の実施【基金】
- 福祉人材センター・京都ジョブパークにおける介護・福祉職場へのマッチング支援【基金】

- 小学生から就学直前の大学生まで、段階に応じて、介護・福祉業界のポジティブイメージを伝えることにより、介護・福祉の仕事への関心を高める。

- 高校教員や保護者層に福祉の仕事への理解を深めてもらうことにより、若者の福祉職場への就職につなげる。

- 担い手が不足する分野における労働力の充足
- 高齢者層の所得改善や生きがいづくりにおける介護予防の効果

- 若年者層、主婦層、潜在有資格者、中途採用者等あらゆる階層へのアプローチにより、人材を確保

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【京都府】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 現任職員を多様な研修に参加させるため、研修受講中の代替要員を確保【基金】
- 代替要員向けに介護職員初任者研修等の必要な研修の実施【基金】

●研修受講中の代替要員を認証事業所に優先派遣、自ら処遇改善を行う事業所へ誘導し、定着を支援。
(離職率は4%台と府平均15.6%を大きく下回る結果)

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- きょうと福祉人材育成認証制度において、OJT指導者やプリセプターの設置、研修の実施を認証の基準とし、事業者への研修等を通じて支援

●認証事業者の増加を通じて、福祉業界全体のボトムアップ

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

取組なし

雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

- 環境改善等促進事業(人にやさしい介護支援機器プロジェクト事業)の実施【基金】
※事業所に「介護職場環境改善アドバイザーチーム」を派遣

●多角的・中立的な視点から、職員の負担軽減等、効果的な職場環境の改善

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 宣言事業所への支援として、給与制度や労務管理に関するコンサルティングを実施
- 各認証事業所の状況に応じた職員向け処遇改善・スキルアップ等につながる事業の実施支援
※研修・セミナーの実施、職場環境改善コンサルティング、資格取得支援等

●職員の早期離職防止、定着率アップ

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【京都府】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護従事者向け認知症介護初任者研修を開催【基金】
- 喀痰吸引等業務を行う介護職員等を養成するため、指導者向け研修を実施【基金】
- 喀痰吸引等研修を実施する登録研修期間の質の向上を図るため、定期的に会議を開催
- 認証制度 宣言事業所を対象とする、認証取得のための支援（コンサルティング、研修等）

- 介護従事者の専門的知識・技能向上
- 事業所の質の向上による業界全体のボトムアップ

その他の「資質の向上」の取組

- 認証事業所を対象に、資格取得や中堅者向け研修等、集合的な支援を実施

- 現任職員の資質の向上及び処遇改善

協議会設置

協議会の構成団体

介護人材プラットフォーム「きょうと介護・福祉ジョブネット」

平成27年度に議論を想定している議案

人材確保・定着に向けた取組について
※別添「京都府における介護人材確保・定着に向けた取組」のとおり

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

平成25年度から「きょうと福祉人材育成認証制度」を開始。
福祉業界を正しく理解できる情報を発信（「見える化」）することにより、新規学卒者をはじめとする若年者の福祉業界への就職・定着を促進するとともに、これからの福祉を支え、地域包括ケアを実践・推進できる中核人材を育成。
また、福祉業界自らが、一体となって人材確保・定着に努力する環境を整備することで業界全体のボトムアップ・レベルアップを図り、学生が目指す業界への転換を目指す。

（H27. 7現在） ・人材育成に取り組む宣言を行った事業者410
・認証取得事業者138

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【徳島県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

○福祉・介護に対するイメージを向上させるため、若者向けの交流イベントや、“福祉・介護分野で活躍する女性”のロールモデル紹介事業を実施【基金】

福祉・介護職場に対する若者、女性層のイメージアップ

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

○小中高校生、保護者及び教員向けに、福祉・介護ロボットの体験学習を実施【基金】

福祉・介護職場に対する若者、女性層のイメージアップ

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

○地域における生活支援サービスの担い手確保と合わせて元気な高齢者の活躍の場の確保を図るため、高齢者を対象に養成研修を実施する。【基金】

生活支援サービスを担う新たな人材の養成

その他の「参入促進」の取組

○福祉・介護の仕事についての普及啓発を目的とした職場体験やバスツアー等を実施【基金】

福祉・介護職場への人材の参入促進

【徳島県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○介護現場に従事する者が介護福祉士試験の受験資格の要件となる「実務者研修」を受講する際に必要な代替要員を雇い上げるための経費を補助する。【基金】

介護福祉士の資格取得者増

小規模事業所の協働による研修支援

○複数の施設・事業所が、地域やサービス種別ごとに連携し、キャリアパス、スキルアップ等を目的に合同で実施する研修等に対して補助する。【基金】

小規模事業所におけるキャリアパス構築の推進

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○介護施設・介護従事者の新人育成に係る制度構築と運営を支援するとともに、新人職員指導担当者等の養成を図る。【基金】

早期離職防止, 定着促進

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【徳島県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

○認知症サポート医養成研修、認知症サポート医フォローアップ研修、かかりつけ医認知症対応力向上研修等の実施【基金】

認知症サポート医等の養成

その他の「資質の向上」の取組

○成年後見制度に関する相談・申立支援や、行政・専門職団体・支援機関等とのネットワーク強化、市民後見人等の人材養成のための研修等を実施。【基金】

権利擁護支援体制の充実

協議会設置

協議会の構成団体

各市町村、県医師会、県老人福祉施設協議会、県老人保健施設協議会、県慢性期医療協会等

平成27年度に議論を想定している議案

介護・医療の連携強化、介護人材の確保等

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】人材育成に取り組む事業所に対する顕彰制度（認証評価制度、表彰制度等）について、実施の可否を含め、庁内で検討中。

【今後】検討結果を踏まえて対応する。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【福岡県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護業務の普及・啓発に資する大会開催【基金】
- 介護の仕事の魅力を紹介するパンフレット、介護福祉士をめざす学生によるフリーペーパーの作成、周知、広報【基金】
- 認知症の理解に資する大会開催、街頭啓発活動【基金】
- 認知症の理解・対応に係るパンフレットを、年齢層や理解度別に作成し、配布【基金】

介護体験者や学生等の多様な主体による情報発信により、介護の仕事や認知症に対する理解と認識を深め、介護の仕事への参入を促進する。

高校教師・親の理解促進、地域指向型の若者の掘り起し強化

- 高校の進路指導の教員に介護職への意識改革を促す介護講座【基金】
- 中学生・高校生・大学生等を対象として、「介護の仕事」を正しく理解してもらうための、高齢者ふれあい体験や施設見学、集合体験【基金】
- 主婦層、退職者、転職希望、保護者等に対し介護職の魅力伝える地域住民向けの介護体験講座【基金】

実際に体験してもらうことにより、介護の仕事に対する理解と認識を深め、介護の仕事への参入を促進する。また、職業選択に影響を与える教員や親に介護職に対する正しい認識を持ってもらうことで、若者の介護職への就職を促進する。

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 要支援者等に対する訪問型の生活サービスを提供する担い手を育成【基金】
- 生活支援コーディネーター養成研修、生活支援サービスボランティア養成研修【基金】

多様な人材として高齢者も養成対象。介護人材確保のすそ野を広げる。
訪問型の生活支援サービスを提供する担い手：
100人養成
生活支援コーディネーターの養成：150人
ボランティアの養成：400人

その他の「参入促進」の取組

- 潜在介護福祉士に対して、介護現場から離れていたことへの不安感を払拭すること等を目的とした研修【基金】
- 介護人材就労支援のための合同就職面談会、潜在的介護資格者むけ介護実技研修【基金】
- 中山間地域でのモデル的取組として、地域住民への啓発・広報、介護人材の発掘・登録、登録人材への情報提供・就業支援【基金】

有資格者や介護に関心のある人材をターゲットに、掘り起しを行い、介護の仕事への参入を促進する。

【福岡県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○介護サービス事業所等の職員が研修を受ける場合に代替職員を派遣【基金】

介護職員の研修参加を促し、職員のスキルアップと入所者・利用者の処遇向上を図る。

小規模事業所の協働による研修支援

○小規模事業所でユニットを構成し、連携協力して、集合研修や交流会を合同で行う。【基金】

複数事業所で連携・協力し、働きやすい職場づくり、人材育成を行うことで、規模が小さいほど多い傾向にある離職を改善する。
形成ユニット数：県内20ユニット

エルダー・メンター制度の導入による早期離職の防止

○介護のキャリア段階(1年未満・2~3年・4~8年、あるいは、初任者向け、中堅職員向け)に応じた研修【基金】
○「介護からの離職」をテーマとしたシンポジウム開催【基金】

介護職のキャリア段階に応じた研修を行うことにより、キャリアアップによる成長実感と資質の向上を図り、定着を促進する。

雇用管理改善の推進

○介護従事者の業務にかかる負担軽減や効率化に資する介護ロボットの導入に対する経費補助【基金】

介護ロボットの導入を促進し、介護施設等の介護従事者の負担軽減を図るとともに、介護業務の効率化を図る。

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

【福岡県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの受講支援

- 医療従事者や訪問介護職員への認知症対応力向上研修等認知症にかかる人材育成【基金】
- 看取り研修等看護職に対する介護教育【基金】
- 口腔管理に配慮したケアプラン作成等介護支援専門員に対する技術向上事業【基金】
- 地域包括ケアシステム構築のための人材の育成・資質向上【基金】

介護における介護職、医療従事者、介護支援員等の、それぞれの役割に応じた研修を行うことにより、介護の質向上と地域包括ケアシステムの構築を図る。

その他の「資質の向上」の取組

- 成年後見人の養成及び活動を支援【基金】
- 作業療法士が介護予防推進指導者となるよう人材育成研修【基金】

市民後見制度の体制整備や介護予防に資する人材を育成することにより、地域包括ケアシステムの構築を推進する。

協議会設置

協議会の構成団体

事業者団体、職能団体、養成施設団体、職業・人材紹介機関、学識経験者、行政機関等

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護人材確保・定着・資質向上に向けての課題と県内での取組の現状を確認・分析
- 各団体実施事業にかかる課題共有と協力体制の構築

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】

行政、関係機関・団体等で構成する協議会の設置準備

【今後】

H28年度事業として検討予定

Bグループ

• 青森県	22
• 群馬県	25
• 神奈川県	28
• 滋賀県	31
• 鳥取県	34
• 香川県	37
• 長崎県	40

【青森県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 小～大学生、高齢者や主婦等の一般の方を対象とした、福祉・介護の仕事の大切さと魅力を伝えるための福祉・介護体験セミナー・研修の開催【基金】
- 学生や一般の方を対象とした職場体験の実施【基金】
- 新人介護職員の激励イベントの開催、若手職員によるイメージアップのためのサポーターを組織、介護技術の評価コンテストの実施【基金】

- セミナー等受講者・職場体験実施者のうち、福祉・介護分野への進学・就職者率の向上（平成25年度9.7%→平成27年度15%）
- 新人介護職員のイベント参加者100名

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 学校訪問や出前講座等による福祉・介護職のPR活動【基金】
- 学生やその保護者に対し、介護施設・事業所等を体験・見学するツアーを実施【基金】
- 高等学校等の就職担当職員、介護施設職員、介護福祉士養成校職員等による意見交換会の開催【基金】

- 高校教師の理解促進による、新規参入者の増

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 定年退職した高齢者や子育てが落ち着いた主婦層等の介護未経験者や無資格者を対象に、介護予防・日常生活支援総合事業実施事業所や地域密着型サービス事業所での就労を目的とした研修を実施【基金】

- 平成27年度10名受講

その他の「参入促進」の取組

- 福祉人材センターにキャリア支援専門員を配置し、マッチング機能を強化【基金】
- 福祉人材確保支援セミナー・福祉人材確保研究会の開催【基金】

- 福祉人材センター経由の入職者数の増（平成26年度113人→平成27年度目標256人）

【青森県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○新人職員に対するエルダー、メンター制度等の導入を支援するための研修を実施【基金】

○年間約17名の離職防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○介護ロボットに対する知識の普及及び効果的な介護ロボットの検討並びに介護ロボットの導入支援を行う。【基金】

○介護ロボット導入施設数 10施設

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○キャリアパス制度の導入を支援するためのセミナーを実施【基金】

○新たに20事業所がキャリアパスを構築

【青森県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- ①介護支援専門員の資質向上の研修を実施（法定研修、地域同行型研修）【基金】
- ②認知症ケアに携わる職員の研修を実施（認知症初期集中支援チーム員、認知症地域支援推進員）【基金】
- ③喀痰吸引等業務を行う介護職員の研修を実施【基金】

- ①法定研修は全対象者、地域同行型研修は新任者100名等の受講
- ②認知症地域支援推進員42名養成
- ③年間315人養成

その他の「資質の向上」の取組

- ①地域包括支援センター職員の資質向上に向けた研修の実施【基金】
- ②生活支援コーディネーター養成研修の実施【基金】
- ③介護予防の推進に資するOT、PT、ST指導者養成研修の実施【基金】
- ④市民後見人の養成活動を支援する事業を実施

- ①全てのセンターの職員の受講（58か所）
- ②27年度は100名養成
- ③27年度、28年度で240名養成

協議会設置

協議会の構成団体

事業者団体、事業所代表、職能団体、行政機関、学識経験者等

平成27年度に議論を想定している議案

- 本県版の福祉・介護人材の総合的な確保定着方策（仮称：グランドデザイン）の策定
※グランドデザイン策定過程において、参入促進、処遇改善、資質向上の三本柱に基づく具体的な取組を検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 青森県介護サービス事業所認証評価基準策定委員会を設置（事業者団体、職能団体、住民代表、学識経験者、行政等で構成）
- 1 平成27年7月24日 第1回青森県介護サービス事業所認証評価基準策定委員会開催（制度概要・認証評価項目案について意見交換）
 - 2 10月下旬 第2回委員会（認証評価項目及び評価基準検討）
 - 3 1月 第3回委員会（最終案検討）
 - 4 2月 制度構築

【群馬県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護職等のイメージアップと働きがいのある仕事であることの再認識を図るため、関係団体及び養成校等と協働し、イベントを開催【基金】
- パンフレット(副教材)を作成し、県内の小5・中1・高1全てに配布【基金】

- 年間1,000人に介護の魅力を発信し、参入を促進
- 年間60,000人の児童・生徒に介護の魅力を発信し、将来の参入を促進

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 中高生やその保護者等を対象にした進路相談や職場訪問、職場体験等に取り組む団体等を支援【基金】

- 中高生の職場体験等の取組を年間4件支援し、将来の参入を促進

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 養成校等が開催する養成校卒業生等を対象とした就職相談会を支援【基金】
- マンパワーセンターに介護職に特化した専門相談員(1名)を配置し、求人開拓・職場定着を支援【基金】
- 介護未経験者等を対象に介護事業所団体等が実施する職場体験を含む研修を支援【基金】

- 年間600人の参入を促進
- 年間200人の参入を促進
- 介護未経験者の職場体験等の取組を年間6件支援し、参入を促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【群馬県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○ 介護事業者が介護職員等に実務者研修等を受講させる場合、必要な代替職員を派遣【基金】

○ 年間10事業所における離職の防止

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○ 専門家派遣等により、介護施設・事業所の課題解決を支援

○ 年間100事業所の課題解決による離職の防止等

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【群馬県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護福祉士資格取得後の介護職員が介護現場のリーダーとして必要な知識・技能を有するぐんま認定介護福祉士を養成【基金（一部県単）】
- 介護従事者等を対象に認知症介護研修を体系的に実施し、認知症ケアに関する知識・技術の普及と介護人材を育成【一部基金】
- たんの吸引等の医療的ケアを行う介護職員を養成するため、その講師・指導者となる看護師等の養成を目的として、喀痰吸引等指導者講習を実施【基金】

- 介護現場のリーダーとなる「ぐんま認定介護福祉士」を年間60人養成
- 認知症ケアの質的向上を図る人材を年間1,300人育成
- 喀痰吸引等指導者を年間150人養成し、喀痰吸引等を行う介護職員の養成を促進

その他の「資質の向上」の取組

- 介護職員の資質向上を図るため、介護事業者団体や養成施設等が実施する研修を支援【基金】
- 介護従事者や地域住民を対象に介護に関する高齢者ケア研修を実施するとともに、関係団体とも連携して高齢者介護に関する知識・技術を普及啓発【基金（一部県単）】

- 年間20件の研修を支援し、介護職員の資質を向上
- 年間800人について高齢者ケアに関する能力や技術を向上

協議会設置

協議会の構成団体

- 行政機関、養成施設、職能団体、事業者団体等

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保対策の検討
- 認証・評価制度の検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】

左記の「群馬県介護人材確保対策会議」において、認証・評価制度について情報交換を実施

【今後】

同会議の構成団体等の意見や他の都道府県の動向を踏まえて、引き続き検討

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【神奈川県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 全県立高校生に配布する副教材「福祉・介護にふれてみよう」を活用した介護に関する授業や、希望する学校に出張介護授業を実施。
- 介護を受けた高齢者や家族等から、介護にまつわるエピソードを募り、応募者や対象となった介護従事者、施設等を表彰する。
- 社会福祉施設等で利用者の直接支援業務に従事する若い従事者のうち、他の社会福祉施設の目標・模範となる功績があったものを知事が表彰する。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 福祉人材センターの相談支援機能を強化し、就職相談会やガイダンス等を県内各地域で開催する。【基金】

【神奈川県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 従業者が実務者研修を受講するにあたり代替要員を確保する場合に、その費用を補助する。【基金】

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

- 介護施設等で介護業務の負担軽減や効率化に効果のある介護ロボットの普及を進めるため、介護ロボット導入に係る費用を助成する。【基金】

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 介護事業経営者向けのセミナーを開催するとともに、マネジメント支援が必要な事業所に経営アドバイザーを派遣する。【基金】

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【神奈川県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 福祉施設等における介護チームのリーダーを育成する研修を実施【基金】
- 介護職員が医療的ケアを実施するために必要な喀痰吸引等研修を円滑に受講できるよう、実地研修を受け入れる事業所等に対して謝礼の支払い等を行う。【基金】
- 認知症ケアに携わる人材育成のための各種研修を実施【基金】

その他の「資質の向上」の取組

- 成年後見制度の利用促進を図るため、法人後見を受任している法人等を対象とした研修を実施【基金】
- リハビリテーション専門職等を対象とした効果的な介護予防へのかかわり方等の研修を実施【基金】

協議会設置

協議会の構成団体

介護事業者、職能団体、養成機関、労働関係機関、行政機関

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材育成評価制度の構築に向けた検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 9月 神奈川県介護人材確保対策推進会議(仮称)を設置
- 10月～
 - ・先行事例等の情報収集
 - ・本県における介護現場の実態把握
 - ・具体的なスキームの研究

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【滋賀県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護等の仕事に対するイメージアップと人材センター利用促進のためのCMの配信【基金】
- 福祉事業者・学生の親・先生・事業所などが参加するトークイベント、意見交換を行うウェルコンの開催【基金】
- イベント会場に集まる若者に介護の素晴らしさ、やりがいを啓発するため、ユニバーサルデザインや福祉用具に触れられる体験コーナーを設置【基金】
- ハローワークや市町と連携し、出張相談やセミナーを開催【基金】
- 市町における就職説明会の開催や福祉の職場PR用DVDの作成に係る支援【基金】
- 啓発冊子「いいね！しが介護の職場」の配布
- 県内すべての公立中学で実施する5日間の職場体験「中学生チャレンジウィーク」を活用した介護の職場体験の推進

- 福祉業界の活性化と業界のイメージアップ

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 小学校から大学まで幅広く学校を訪問し、介護等の仕事の説明(出前授業)、介護分野の雇用に関する最新情報、資格取得方法の紹介【基金】
- 県内の社会福祉施設等で介護・福祉の職場体験の実施【基金】

- 学校訪問、職場体験による若者の掘り起こし

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 地域の老人クラブを核として、高齢者による高齢者の生活支援のためのサポーター養成とその実践モデルの実施について助成
- 地域の高齢者が現役時代の能力も活かしながら、住民が主体となって介護予防に取り組める身近な通いの場や生活支援サービスを地域の中に創造するため、市町がモデル的に実施する事業に助成

- 高齢者の社会参加による生活支援サービスの充実と介護予防の一体的実施

その他の「参入促進」の取組

- 福祉読本を活用した福祉意識の醸成
- 人材バンクの運営による北部地域での参入促進、人材センターの駅前移転による利便性向上
- 障害者の介護現場への就労促進(当事者への初任者研修・旧3ヘル相当研修・県独自資格付与研修、介護事業所職員への研修、雇用等調整機能の設置)【一部基金】
- 定住外国人向け初任者研修の実施【基金】
- 現在介護の仕事についていない介護福祉士有資格者等を対象とする研修の実施【基金】

- 小学生・中学生等からのイメージアップ
- 人材センター・人材バンクの利用者増
- 介護の仕事を希望する障害者・外国人が介護の職場に就職
- 潜在有資格者の掘り起こしと再就業

【滋賀県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

- 研修等を自ら実施することが困難な小規模事業所について複数事業所の合同研修によるキャリア開発を行う【H27は未実施】
- 複数の小規模事業所で連携・協力し、集合研修や・職員交流会を開催【H27は未実施】

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- ブラザーシスター育成研修会、ブラザーシスターフォローアップ研修会の開催【以下、基金】
- ブラザーシスター成果報告会
- ブラザーシスター支援員巡回相談支援、ブラザーシスター支援員会議の開催

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 新人職員のモチベーション向上や職員同士の交流促進のための入職前セミナー開催【基金】
- 経営者の意識改革のための労務管理セミナーの開催【基金】
- 介護従事者に対し、職場のストレスや対人関係の悩み等を社会福祉士が個別相談や訪問相談を実施【基金】
- 職場環境改善アドバイザーの派遣により、事業所における研修体系の構築や、賃金改善・休暇制度の充実をはかる【基金】
- 新人職員のための合同入職式を開催【基金】

- 事業所単独では困難な人材育成とネットワーク形成

- 新人職員の定着促進

- 新人職員の定着促進
- 職場環境改善や職員のモチベーションアップによる離職防止

【滋賀県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 法人・施設のトップリーダー、ミドルリーダー向けの職場環境改善セミナーを開催【基金】
- 喀痰吸引等業務を行う介護職員を養成するため、介護職員向け研修および指導者向け研修を実施【基金】
- 介護職員が認知症について十分理解し、高齢者の状態に応じた適切なケアを提供できるよう、集合研修や現場実習を実施するとともに、国研修への派遣を行う【一部基金】

- 経営・管理層の意識改革
- 介護職員の資質向上により適切なケアを提供
- 職員のキャリアアップの機会を提供

その他の「資質の向上」の取組

（空欄ボックス）

（空欄ボックス）

協議会設置

協議会の構成団体

学識経験者、介護福祉士養成施設関係団体、介護サービス事業者関係団体、介護福祉関係専門職団体、介護職員研修実施団体、国関係機関、市町、県

平成27年度に議論を想定している議案

- 高校生・若者の参入促進について
- 中高年齢者、未就業女性、再就業者の参入促進について
- 事業所認証評価制度の検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】行政、関係機関、団体等で構成する協議会を設置した。
【今後】今年度の協議会において事業所認証評価制度について検討予定

【鳥取県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 中高生対象介護魅力発信DVD及び介護職場広報プログラム映像制作による介護の仕事の理解促進【基金】
- 地域住民や小中学校の生徒に対する介護教室【基金】

- H27に企画検討委員会を設置、内容や構成シナリオについて検討⇒H28以降、完成したDVD等を中学校・高等学校に配布
- 5か所で介護教室を開催、参加者150名

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 中学生と親に対する介護職イメージの把握のための調査実施【基金】
- 進路担当職員向け説明会の開催【基金】
- 県内すべての高等学校を訪問し、進路担当職員から情報収集及び生徒への就労支援事業等の説明

- 3地区・150～300人に調査
⇒調査結果を県内の団体とも共有し、今後の方策につなげる
- 説明会に3地区で50名の参加

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

なし

その他の「参入促進」の取組

- 中高生夏休み介護の仕事体験事業【基金】…夏休み中の中高生に介護の職場で仕事体験をしてもらい、介護の仕事や魅力について知ってもらう
- 地域住民が介護職員初任者研修を受講し、研修を修了した場合に受講料を補助【基金】
- 介護福祉士等の養成事業を図るため、修学資金の貸付を行っており、養成施設入学前の高校生に対し、貸付内定を実施

- 中高生受入登録50施設、参加申込者約100名
- 地域住民の介護職員初任者研修修了者45名

【鳥取県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○短時間勤務職員が研修を受講する際の研修受講料及び代替職員確保時の人件費の一部を補助【基金】

○受講料及び人件費の補助 50名

小規模事業所の協働による研修支援

○介護職員、小規模事業所グループの支援【基金】

○5グループを支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○働きやすい職場づくりに向けた階層別研修【基金】

○指導的職員への介護技術研修受講者 80名

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

なし

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

なし

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○介護従事職員が定着しやすい職場づくりを推進するため、事業者を対象とした研修等を実施【基金】

○研修参加者数 250名(2か所)

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【鳥取県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 生活行為向上マネジメント(リハビリテーション)の3段階のスキルアップ研修【基金】
- 地域ケア会議で助言ができる言語聴覚士の養成研修【基金】
- キャリア段位制度に対するアセッサーを育成する事業所の支援【基金】

- 研修参加者 300人
- 言語聴覚士の地域ケア会議助言者・講師の養成 50人
- アセッサーを育成する事業所 40施設

その他の「資質の向上」の取組

- 市民後見人の養成及び成年後見制度の普及シンポジウム開催【基金】
- 介護職員の事業所全体レベルアップ研修の支援【基金】
- 小規模事業所の初任段階介護支援専門員への実地指導によるキャリアアップ【基金】

- 市民後見人の養成 15人
- 100名(3事業所)×5回の研修実施
- 3～9事業所で実地指導

協議会設置

協議会の構成団体

- ※既存の協議会との棲み分け等について検討中。
- ※他県の情報を収集中。

平成27年度に議論を想定している議案

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

※評価制度について、国や他県の情報を収集中。

【香川県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護の仕事の魅力を発信する、体験型の啓発イベントを開催。介護関係団体がブースを出展するほか、イベントの中で、介護ロボットの展示や現場職員からの魅力レポート、ケアウェアファッションショーなどの企画を行う。**【基金】**
- 県内の介護施設等で働く介護職員と利用者の良い関係が見える写真展を開催**【基金】**
- 県内の介護施設等に入職した新人介護職員の合同入職式を開催**【基金】**
- 県内の介護職員が、課題に基づき介護技術を披露し競い合う介護技術コンテストを開催**【基金】**

- 介護現場のイメージアップ

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 合同就職フェアを開催。(午前中に事業所によるプレゼンテーションを実施し、午後から職場説明会(就職フェア)を開催。)**【生活困窮者就労準備支援事業費等補助金、基金】**
- 中高生を対象として、春休みと夏休みに介護施設での職業体験を実施。**【基金】**
- 中高生を対象として、介護福祉士等の資格を持つ者を講師として学校に派遣する出前授業を実施。**【基金】**
- 中高生を対象として、県内介護事業所やそこで生き生きと働く介護職員を紹介するDVDを作成する。**【基金】**
- 介護業務に関心を持つ者や、介護の仕事の経験がない者、等に、入門的な内容で介護業務を体験してもらう講座を開催**【基金】**

- 一般求職者だけでなく、県内福祉系高校の介護福祉学科1・2年生約70名がプレゼンテーションを聴講。
- 県内中高生約300人(春夏計)が介護の職業体験。
- 県内の中高生及び教師に対して、介護の仕事のやりがい等を直接伝えることができる。
- 県内中高生約55,000人を対象に、介護職について周知。
- 年間50人へ介護体験

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 福祉・介護事業所の採用担当職員を対象に、採用力アップセミナーや人材確保研究会を開催。**【生活困窮者就労準備支援事業費等補助金】**
- 潜在的有資格者や潜在的求職者を対象に、介護技術の研修会を開催。**【基金】**

- 各事業所ごとの採用力や、法人の魅力のPR力を高める。
- 潜在的有資格者等の再就業を促進。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【香川県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○現任介護職員が各種研修を受講している期間における代替要員の確保に要する経費を助成。

【基金】

●介護職員のスキルアップ、キャリアアップ

小規模事業所の協働による研修支援

○独力での研修を開催することが難しい小規模事業所を対象に、講師を派遣して研修を実施。

【基金】

●小規模事業所の職員のスキルアップ及び定着

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○入職して年数の浅い介護職員を対象に、介護職員として働く上で必要となる知識を週等するためのサポートブックを作成。【基金】

○施設長等を対象として、職場環境の改善や労務管理等に関する研修や講演会を開催。【基金】

○介護職員の負担軽減等のための介護ロボットを導入し、計画的にその効果を検証する先駆的な取組に対して介護ロボット導入経費を助成。【基金】

●離職率の改善

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【香川県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 主任介護支援専門員連絡協議会を開催。【基金】
- 主任介護支援専門員が介護支援専門員に同行し、アドバイスを行う。【基金】
- キャリア段位制度導入のためアセッサー講習の受講料を助成。【基金】
- 喀痰吸引研修の実施。【基金】
- 認知症介護の研修の実施、認知症介護指導者フォローアップ研修の受講料等を助成。【基金】

- 主任介護支援専門員の質向上
- キャリア段位制度導入
- 認定特定行為従事者等の養成
- 認知症介護管理者等の養成

その他の「資質の向上」の取組

- 介護職員のキャリアアップに資する研修等を実施する団体への助成。【基金】
- 新人介護職員を対象とした研修や2年目介護職員を対象とした研修を実施。【基金】

- 介護職員のキャリアアップ及び定着

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設等、職能団体、事業者団体

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保対策、介護分野のイメージアップについて
- 人材育成に取り組む事業所の認証評価制度について

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】行政、関係機関・団体等で構成する協議会を設置予定
【今後】認証評価制度の導入実施の可否及び形態について検討

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【長崎県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護の日の前後に、介護に携わる仕事のやりがいや魅力を伝える啓発イベントを開催【基金】
- 福祉・介護の仕事の大切さと魅力を伝え、介護に関する理解促進を図るための基礎講座、スキルアップ講座、福祉用具活用講座、高齢者疑似体験講座を開催【基金】

●介護に関する魅力発信によるイメージアップの推進

- 啓発イベント参加者;400名
- 各種講座;53回、参加者1,780名

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 小中高生等の若年層及びその保護者などを対象に福祉・介護の仕事の大切さと魅力を伝えるための基礎講座等を開催【基金】
- 高校等の進路指導、就職指導教員に対し、本県における介護人材の動向や介護に関する理解促進を行い、学生の介護分野への就業促進を図るために訪問活動を展開【基金】
- 就職決定に影響の大きい保護者や教員のイメージを変えるために、親子(教員含む)を対象に職場体験バスツアーを開催【基金】

●介護業務・現場等の理解促進

- 講座等参加校;中学校10校、高校10校
- 講座等参加者;800名
- 職場体験バスツアー参加者;180名

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 該当事業なし

その他の「参入促進」の取組

- キャリア支援専門員が福祉・介護事業所を訪問し求人動向の確認や求職者ニーズにあわせた職場開拓を行うとともに、人材センター紹介による就職者の離職防止のための支援を実施【基金】
- 介護事業所等の人事担当者との個別面談の機会を提供し、効果的な人材確保と円滑な採用につなげるための合同面談会の実施【基金】
- 介護事業所等への就職希望者を対象に介護の仕事に関する講義や現場職員の説明等により職場についての理解を深め、就労意欲向上を図るための就職セミナーを開催【基金】
- 介護事業所等に採用された職員が、事業所を越えて悩みなどを相談できる同期の絆づくりや仲間意識をはぐくみ、職場定着が図られるよう合同入職式を開催【基金】

●マッチング強化等による参入促進

- 専門員による訪問事業所;100事業所
- 合同面談会参加者;750名
- 就職セミナー参加者;50名
- 合同入職式参加者;100名

【長崎県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 職員の人材育成計画等を構築する介護事業所に対し、介護職員初任者研修を受講させる際の代替職員人件費を支援【基金】

- スキルアップによる離職防止
- 支援対象事業所; 170事業所

小規模事業所の協働による研修支援

- 県内20地区において、複数の小規模事業所がユニットを組み、課題の把握や効果的取組みの検討など、連携して離職防止に取り組む合同研修会の開催

- 事業所連携による離職防止
- 研修参加事業所; 100事業所以上

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- 該当事業なし

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

- 該当事業なし

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

- 介護事業所の経営者を対象に経営に関する意識改革や経営戦略などをテーマにしたセミナーの開催や、セミナー参加者のうち意欲のある事業所に対し経営コンサルティングを実施【基金】
- 介護事業所の管理者等に対し、職場環境整備の必要性の啓発や環境改善の事例紹介、労働関係法規や各種支援制度の理解促進のための説明会を開催【基金】

- 雇用・労働環境改善による離職防止
- セミナー参加事業所; 30事業所
- 説明会参加事業所; 244事業所

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 該当事業なし

【長崎県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 施設・事業所内等の介護職員に対して医療的ケアを実施できる講師の養成、及び介護職員等に対し、たんの吸引等を実施できる同職員等の養成【基金】
- 介護支援専門員の資質向上に資する研修の新カリキュラムに対応可能な講師の養成及び地域同行型実地研修の受け入れ先である居宅介護支援事業所の担当者等の養成【基金】
- 認知症対応型サービス事業所等の管理者等になることが予定される者に対し、認知症介護の理念・知識をはじめ、事業所等の管理・運営に必要な知識・技術の習得を図るための各種研修を実施【基金】
- 地域包括ケアシステム構築に向け、地域リハビリテーション活動を推進することが可能な理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を養成【基金】

- 各種研修による介護人材育成
 - 喀痰基本研修参加者；300名
 - 介護支援専門員講師養成；145名
 - 認知症対応型サービス事業所管理者等研修参加者；201名
 - 理学療法士等研修参加者；138名

その他の「資質の向上」の取組

- 地域包括ケアシステム構築に向けた地域包括支援センター機能強化を図るためのセンター職員の研修等の実施【基金】

- 各種研修による介護人材育成
 - センター職員研修会参加者；126名

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関(国、県)、社会福祉協議会、事業者団体等

平成27年度に議論を想定している議案

- 県内の介護職の需給状況等、介護人材の現状や課題に関する事項
- 関係機関・団体における個々の取組や一体的な取組の計画・実施・検証に関する事項
- その他、協議会が介護人材の確保のために必要と認めた事項

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現在】

- ・他県等の取組み状況等について情報収集中

【今後】

- ・関係団体等からの意見徴収
- ・行政機関、社会福祉協議会、事業者団体等で構成する協議会において制度構築に向けた協議(事業スキーム、スケジュール等)

Cグループ

• 岩手県	44
• 福島県	47
• 山梨県	50
• 三重県	53
• 広島県	56
• 高知県	59
• 鹿児島県	62

【岩手県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護事業所で働く介護職員にスポットをあて、介護職員の生の声で介護の仕事の魅力をPRするテレビ番組を制作・放映【基金】

- 介護職のイメージアップ、これに伴う求職者の増加。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- リハビリ専門職種関係団体と連携し、ボランティアで活動できる高齢者を対象に、介護予防事業の担い手となる体操指導者の養成を行う。【基金】

- 体操指導者養成し、住民が主体となった体操教室などの介護予防への取組を展開。

その他の「参入促進」の取組

- 介護分野への就職に関心を有する者に対し、事業所等での就労体験の機会を提供【基金】
- 介護未経験者に対し、介護業界を理解いただくための講座を実施【基金】
- 介護事業所に無資格で就職した職員の資質向上のため、当該事業所(法人)が当該職員に介護職員初任者研修を受講させる場合に、受講費用の一部を補助【基金】
- 福祉人材センターにキャリア支援員を配置し、求人・求職のマッチングを行う。【基金】
- 大規模なフェア等で注目を受けにくい小規模事業所を対象とした合同の面接回を実施。【基金】
- 潜在有資格者向けに現在の介護業界の知識・技術等の状況に係るセミナーを実施【基金】

- 就労体験により介護の仕事の理解を深め、就業促進、就業後の離職防止を図る。
- 介護未経験者に介護の仕事の理解いただき、就業促進を図る。
- 介護職員のスキルアップを図るほか、法人が介護関係無資格者も含め広く採用活動を行うよう促す。
- 求人・求職のマッチングにより、就業促進を図る。
- 小規模事業所への就業者の増加を図る。
- 潜在有資格者の掘り起こしにより、求職者の増加を図る。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【岩手県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

- 複数の小規模事業所による合同の研修会の開催【基金】

- 小規模事業所の職員のスキルアップ

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- 介護事業所で働く管理者、中堅職員等を対象とする、新人職員を支える組織体制の理解醸成及び技術の習得に係る研修を実施【基金】

- 新人職員の定着促進

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 介護事業所向けに労働環境の整備・改善を促すセミナーを実施【基金】
- 福祉人材センターにキャリア支援員を配置し、介護事業所に対して働きやすい職場づくりの助言や、職員の定着支援等を行う。【基金】

- 介護事業所における労働環境の改善を促し、定着促進を図る。
- 同上

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【岩手県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 喀痰吸引等業務を行う介護職員等を養成するため、介護職員向け研修及び指導者向け研修を実施【基金】
- 認知症介護実践者、サポート医等の研修の実施【基金】

- 介護職員等の資質向上を図り、より質の高い介護サービスの提供体制を整える。
- 同上

その他の「資質の向上」の取組

- 介護支援専門員を対象とした法定研修の実施【基金】
- 市民後見人養成講座の実施（講座実施する市町村に補助）【基金】

- 介護支援専門員の資質を図り、より質の高い介護サービスの提供体制を整える。
- 市民後見人を確保できる体制を整備・強化を図る。

協議会設置

協議会の構成団体

未定

平成27年度に議論を想定している議案

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

未定

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【福島県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 中高生を始めとした介護に興味のある方に対し、福祉介護施設事業所において職場体験を行う。
【基金】
- 学校関係者や学生、保護者を対象に職場見学会を実施し、福祉・介護の意義や魅力を知っていただく機会を提供する。【基金】

●年間150人の参入促進

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 学校関係者や学生、保護者に対して行われる進路説明会等の場で、福祉・介護施設の職員等が自らの仕事内容についての説明を行う。【基金】

●年間100人の参入促進

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 潜在的有資格者を対象とした再就職支援のための講習会等を開催する。

●年間50人の参入促進

【福島県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 施設等が実施する一般向け介護職員初任者研修の開催経費を助成することによって、無資格者のスキルアップを図る。【基金】
- 介護福祉士資格取得のため実務者研修を受講させる場合に生じる代替職員確保に係る経費補助【基金】

●年間100人の離職防止

小規模事業所の協働による研修支援

- 離職率の高い就労後3年以内の小規模事業所の介護職員に対し、介護スキルの向上や職員間の意見交換等を目的とした研修を行う。【基金】

●年間150人の離職防止

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- 新人職員の早期職場定着のために必要なプリセプター制度の普及・導入を図るための研修会等を開催する。

●年間100人の離職防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【福島県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

○キャリアパス制度の理解促進や導入のための研修会を開催する。【基金】

その他の「資質の向上」の取組

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設等、職能団体、事業者団体

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材育成確保対策、介護分野のイメージアップについての検討
- 介護サービスの質の向上に向けた

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】

年3回開催している福祉介護人材育成確保対策会議の中で、認証評価制度について議論した。

【今後】

行政、関係機関・団体等で構成する協議会を設置する。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【山梨県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 講演会や先進的な事業を展開している介護事業所やNPOなどで働く職員により介護体験などをテーマとしたシンポジウム、福祉・介護に関する展示・相談ブースの設置等のイベントを開催する。【基金】

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 中学生・高校生をはじめとする一般県民を対象に、福祉・介護の仕事の魅力を発信するため、各種広報媒体(テレビCM、新聞広告及びPR用クリアファイルの作成)を利用した一体的な広報を展開する。【基金】

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 高校生・大学生をはじめ、他分野からの離職者、主婦層、高齢者層など多様な世代の福祉・介護分野への参入を促進するため、実際に介護現場で介護の仕事を経験する。【基金】

その他の「参入促進」の取組

- 潜在的有資格者(介護福祉士・介護職員初任者研修終了者等)の求職者を対象に、個別の状況に応じた講習、実習等を組み合わせた職場復帰プログラムを実施して、再就業の支援を図る。【基金】

【山梨県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○介護保険施設等が年間研修計画に基づき、資質向上及びキャリアアップ等を目的とした研修に介護職員を参加させる場合に、代替要員確保等を支援する。【基金】



小規模事業所の協働による研修支援



エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○労働環境・処遇改善・人材育成力の強化の観点から、新人介護職員に対するエルダー・メンター制度等の導入を支援するための研修を実施する。【基金】



事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

○勤務環境の改善を行う介護事業所のうち、施設内保育所の運営により改善を進める介護事業所の取り組みを支援する。【基金】



雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○雇用管理改善の一環として介護ロボット導入計画を策定して介護ロボットの導入を行う取り組みを支援する。【基金】



その他の「労働環境・処遇の改善」の取組



※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【山梨県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

○特別養護老人ホーム等の介護職員等に対し、たんの吸引・経管栄養等の医行為について国が定める研修を実施し、医療的ケアのニーズに対応可能な人材の確保とサービスの質の向上を図る。【基金】



その他の「資質の向上」の取組

○認知症介護指導者に対し、最新の認知症介護に関する高度な専門的知識及び技術を習得させるとともに、高齢者介護実務者に対する研修プログラム作成方法及び教育技術の向上を図るため研修を実施する。【基金】



協議会設置

協議会の構成団体



平成27年度に議論を想定している議案

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

○認証評価制度導入の意向はあるが、現時点で制度設計等には着手していない。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【三重県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

○介護や介護の仕事に関する魅力発信や理解促進のための講演会、イベント等の開催【基金】

○若者から中高齢者等、様々な層への理解促進、イメージアップによる参入促進

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

○学生やその保護者、教職員を対象に、介護の魅力や資格情報等を発信するセミナー等を実施
○介護福祉士養成施設の教員が小学生やその保護者を対象に、介護体験や知識を学ぶ機会を提供【基金】

○将来の介護の担い手である学生と保護者の理解促進

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

○地域の元気なシニア世代を対象に、介護に関する基礎的な研修や職場体験を実施【基金】

○シニア世代の参入促進

その他の「参入促進」の取組

○若者やシニア世代、他業界からの参入希望者への介護職員初任者研修の受講支援【基金】

○介護未経験者の参入促進

【三重県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○介護事業所・施設の職員が各種研修を受講する期間の代替要員の確保に必要な経費を支援【基金】

○介護職員の研修機会の確保
○介護職員の資質向上

小規模事業所の協働による研修支援

○小規模事業所の人材育成・定着を支援するため、専門的な助言を行うアドバイザーや研修講師を派遣する【基金】

○小規模事業所における職員の定着

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○新人介護職員に対するエルダー、メンター制度等の導入を支援するための研修を実施【基金】

○エルダー、メンター制度等の導入事業所の増加

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

○事業所内保育施設の運営を支援することで、子育てしながら介護職員として働き続けられる環境を整備する【基金】

○介護職員の離職率の低下

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化など、介護従事者が継続して働けるような環境整備を図るため、介護ロボットの導入に必要な経費の一部を支援する【基金】

○介護職員の離職率の低下

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【三重県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 喀痰吸引等業務を行う介護職員を養成するため、介護職員向け研修及び指導者向け研修を実施。【基金】
- 認知症ケアに携わる人材育成のための各種研修を実施。【基金】
- 介護職員のチームリーダーとして必要な資質向上のための研修を実施。【基金】

- 喀痰吸引等を行うことができる介護職員を90名養成
- 喀痰吸引等の研修指導者を100名養成 等

その他の「資質の向上」の取組

- 成年後見人の養成及び活動を支援する事業への支援。【基金】

- 成年後見人の養成と制度の理解促進

協議会設置

協議会の構成団体

- 行政、養成施設、職能団体、事業者団体 等

平成27年度に議論を想定している議案

- 各団体における介護人材確保に関する取組内容の共有
- 今後の介護人材確保に関する取組方針 等

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 今後検討予定

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【広島県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 「介護の日」フェスタin広島 イベントの開催【基金】(添付③)
- 「介護の日」ポスター募集(小・中・高校生)【基金】
- 小中学校を訪問し、地域の施設・事業所の職員が講演会を実施「介護プチ講演会」(小・中学生)【基金】
- 一般大学のキャリアセンター担当者を集めた連携会議の開催【基金】(添付④)
- 一般大学理解促進就職セミナーの開催【基金】
- 一般大学の学生を一堂に集めた横断型セミナーの開催【基金】
- H25、26年度に作成した高校生向けDVD、女性向けパンフ、一般大学生向けパンフ、若年層向けとして作成したヘルプマンジャパン広島の活用
- 福祉・介護業界紹介番組の実施(県内の福祉・介護事業所から負担金による協議会独自業) (添付⑤)

- 「介護の日」フェスタ:参加者3,000人目標
- ポスター募集:800枚目標
- 介護プチ講演会:小・中学校各25校
- 一般大学キャリアセンター担当者会議:実績7/9, 11大学(第2回を12月予定)
- 一般大学セミナー:昨年7大学55人以上を目標
- 一般大学横断型セミナー:定員50人
- 各事業での啓発物の配布
- 視聴率9%以上(平均視聴率)

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 養成校の職員等により高校を訪問し、保護者・生徒・教師を対象に説明会を実施【基金】
- 施設・事業所を各地域で開放していただき、職場体験へ誘導する。【基金】

- 高校理解促進:実績(教員200人, 生徒583人)
- 施設・事業所解放:予定(施設体験160人, バスツアー-2回予定)

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 施設・事業所を各地域で開放し、地域の方々に職場の魅力を発信【基金】

- 施設・事業所解放:予定(施設体験160人, バスツアー-2回予定)

その他の「参入促進」の取組

- 潜在的有資格者を対象とした再就職促進事業【基金】

- 再就職促進:定員30人を100%マッチングに結び付けることを目標

【広島県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○医療的ケア(喀痰吸引)実地研修を行う指導看護師の養成に係る経費及び代替職員の派遣費の補助【基金】

○医療的ケア:200人養成を目標

小規模事業所の協働による研修支援

- 合同初任者研修の実施(介護経験3年以内の新任職員対象【基金】)
- 中高度の介護スキル習得研修の実施(介護経験20年程度の職員対象【基金】)
- 雇用管理改善方策の修得研修の実施(管理職員対象【基金】)
- 施設・事業所に講師を派遣し、技術指導及び技術セミナーの実施(全職員対象【基金】)

- 合同初任者研修:7会場3回(各25人)を目標
- 中堅職員研修:15ユニット4回を目標
- 管理職員研修:6会場2回(各10人)を目標

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○「介護プロフェッショナルキャリア段位制度」をツールとして活用し、個々の職員のスキルの客観的評価や能力開発等を行う事業所にインセンティブとして「介護マイスター」を認定【基金】

○アセッサー(評価者)25人以上、レベル4(5人以上)を目標

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

—

—

雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用等)

—

—

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○自ら就業環境の整備について自己点検ツール(アンケート)によりチェックし、結果を基に改善に結び付けるための取り組み支援(魅力ある職場づくりのための自己点検ツールの提供)【基金】(添付⑥)

○自己点検ツール:8モデルから成果を発信し、昨年の697事業所、従事者6,746人以上を目標

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【広島県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 経営者意識改革セミナー（経営者、管理者対象）【基金】
- 管理者・中間管理者向け人材マネジメントセミナー（管理者、リーダー対象）【基金】

- 経営者意識改革セミナー：定員80人
- 人材マネジメントセミナー：定員2地域各70人

その他の「資質の向上」の取組

- H26年度に作成した「採用戦略マニュアル」を活用し、採用・人事担当者向け採用戦略セミナーの開催（採用・人事担当者職員対象）【基金】
- 採用・人事担当者採用ロールプレイ研修の実施（採用・人事担当者職員対象）【基金】
- H25年度に作成した「介護基礎技術ハンドブック」を活用し、新任職員及び指導的職員を一堂に集めた研修会の開催

- 戦略マニュアル研修：2地域各30人
- ロールプレイ研修：2地域各30人
- 県標準マニュアル研修：4地域各30人

協議会設置

協議会の構成団体

【23団体】（添付①, ②）
学識経験者、社会福祉法人広島県社会福祉協議会、社会福祉法人江田島市社会福祉協議会、県社会福祉法人経営者協議会、県老人福祉施設連絡会、県老人保健施設協議会、県身体障害者施設協議会、県知的障害者福祉協会、県訪問介護事業連絡協議会、公益社団法人県看護協会、公益社団法人県介護福祉士会、公益社団法人県社会福祉士会、公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会、一般社団法人日本社会福祉教育学校連盟、社団法人日本社会福祉士養成校協会、公益財団法人介護労働安定センター、県生活協同組合連合会、県市町会、県町村会、県労働局職業安定部職業安定課長、県教育委員部長、県商工労働局産業労働部長、県健康福祉局地域ケア部長

平成27年度に議論を想定している議案

- 福祉・介護分野のイメージアップ（福祉・介護業界紹介番組）（県内の福祉・介護事業所から負担金による協議会独自業）（添付⑤）
- 各地域で関係者が一体となる仕組みづくりとして、協議会の市町版の立上げ支援【基金】（添付⑦）
- 介護実態調査の実施【基金】

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【事業名】
「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」（添付⑧）

【趣旨】
自ら就業環境の改善（人材育成やキャリアパス、定着・給与改善等）に取り組み、その内容を積極的に開示する事業所を、広く県民に周知を図ることにより、事業所のイメージアップ、離職者の減少、求職者への「見える化」を推進し、福祉・介護の人材確保・定着に繋げることを目的とする。（目標：H27：100法人）

【主なインセンティブ】
・ハローワークの求人票に「宣言事業所」として「見える化」を図る。
・金融機関で低額融資を受けることができる。
・協議会HP、各事業等で「見える化」を図る。

【宣言募集開始】
平成27年8月1日

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【高知県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 県内でいきいきと働く介護職員等を紹介する冊子を作成し、県内の全中高生及び全教員、学校、各種関係機関、量販店等へ配布することで、介護の仕事の魅力や楽しさを発信【基金】

- 養成校進学者の増、学校や地域で開催される介護職員初任者研修受講者の増

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校生と保護者、進路指導担当教員向けのガイドブックを作成し、介護の仕事への正しい理解促進を図る【基金】
- 学校訪問等による学生や教員への介護の仕事の普及啓発(養成校への補助、人材センターへの委託)【基金】

- 養成校進学者の増、学校や地域で開催される介護職員初任者研修受講者の増

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 福祉・介護事業所が集まる「ふくし就職フェア」を開催し、新規就業者(復職者)の就職を支援
- マッチングノウハウに長けた民間人材の活用による人材センター機能の向上【基金】
- 人材確保が困難な中山間地域における就職面接(相談)会の開催【基金】
- 小、中、高校生を対象としたキャリア教育の実施【基金】
- 福祉の職場を体験することで、不安の解消と職場の状況を理解していただく「職場体験」を実施【基金】
- 介護の日の啓発事業を実施し、介護の仕事に対する理解を深めてもらう機会を設ける【基金】
- 介護福祉士等資格取得者のうち、就職していない方へ働きかけ、就業(復職含む)を支援
- 福祉職場の採用状況等調査を実施し、事業者の状況を把握することで、求職者へのアドバイスに活用

- ふくし就職フェア参加者のうち30人以上が就職する。
- 民間のノウハウを吸収した人材センター職員がマッチングスキルを向上させ、就職人数の増加とともに求職者、求人者から認知される。
- 中山間就職面接会を6ヵ所以上で開催し、参加者のうち25名以上が就職する。
- キャリア教育を県内12ヵ所以上の小、中、高校で開催し、介護の仕事について正しい理解促進を図る。
- 職場体験者のうち25名以上が就職する。

【高知県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○ 介護施設・事業所の職員が外部研修等に参加する際の代替職員を無料で派遣【基金】

- 研修参加による1,000人の介護職員の資質向上
- 70名の失業者を雇用し代替職員として派遣することによる、介護業界への新規参入促進

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

- 職員の腰痛予防のために福祉機器を導入する経費の一部補助
- 効果的な福祉機器の導入・活用にむけたソフト支援（マネジメント支援、研修等の実施）

- 腰痛罹患率の改善とそれに伴う離職率の低下

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 新人職員を対象とした合同入職式や研修会を定期的に行い、施設の垣根を越えた同世代の仲間とのネットワークをつくることで、資質の向上や早期離職を防止

- 離職率の低下

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【高知県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

その他の「資質の向上」の取組

○キャリア形成促進助成金の活用に向けた福祉研修センターの研修内容の見直し

●研修受講の機会を増やし、資質の向上による利用者サービスの改善

協議会設置

協議会の構成団体

行政(国、県)機関、養成施設、職能団体、事業者団体等

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護の日啓発事業実施についての検討
- 地域医療介護総合確保基金活用についての検討
- 介護人材確保・育成に取り組む認証評価制度等についての検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】高知県福祉・介護人材確保推進協議会に、「認証評価制度等検討部会」を設置した。
【今後】部会にて他県の取組等を参考に、制度設計について検討

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【鹿児島県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 遠隔地等の小・中学校, 高校, 専門学校を訪問して福祉体験教室を開催【基金】
- 一般県民を対象とした介護施設の体験ツアーを実施し, 施設の紹介や介護の仕事について説明するほか, 介護体験により利用者とふれあう機会を提供【基金】
- 養成施設・事業所・職能団体の3者が連携して県民向けのイベント等を開催し, 介護の仕事の魅力・情報を発信【基金】

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 小中高校生と, 介護事業所の職員及び養成施設の学生との相互訪問を実施し, トークセッションや介護体験を通じて介護職への理解を促進【基金】
- 大学生等に介護施設におけるボランティア活動の体験機会を提供【基金】

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- ふれあい・いきいきサロンに専門家を派遣し, 高齢者に介護の基礎的な知識・技術を提供することにより, 在宅介護及び地域貢献活動の取組を支援【基金】
- 地域住民に介護施設におけるボランティア活動の体験機会を提供【基金】

その他の「参入促進」の取組

- 資格を有していない介護職員の定着を支援するため, 介護サービス事業所に対して, 介護資格(介護職員初任者研修課程)を取得するための経費を助成【基金】
- 福祉人材センターにキャリア支援専門員を配置し, 求職者と事業所とをマッチング
- 就職ガイダンス, 就活応援セミナー, 就職面談会等の開催

○介護職員の定着促進 200人

○マッチングによる採用 200人

○ガイダンス参加者 220人

○就職面接会参加者 300人

【鹿児島県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保



小規模事業所の協働による研修支援



エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止



事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援



雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○キャリアパス構築に向けた研修会の開催や、モデル事業所に対する専門家（社会保険労務士等）を派遣【基金】



その他の「労働環境・処遇の改善」の取組



※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【鹿児島県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護職員等がたんの吸引等を適切に行うための研修指導者を養成する研修の実施【基金】
- 介護現場における中堅職員等を対象とした新人職員への指導方法等も含めたスキルアップ研修の実施【基金】
- 介護福祉士資格取得後の経験年数別に各種研修を実施【基金】
- 地域における認知症サポート医等の連携強化を図るための認知症サポート医に対するフォローアップ研修の実施【基金】
- 市町村が設置する認知症初期集中支援チームのチーム員研修及び認知症地域支援推進員の研修受講費用の支援【基金】

- たん吸引研修指導者の養成 200人
- 研修受講者 210人
- 研修受講者(5種) 295人
- 認知症サポート医フォローアップ研修修了者 80人
- 認知症支援推進員の養成 18人

その他の「資質の向上」の取組

- 認知症高齢者等の権利擁護を推進するため、市民後見人等の育成及び活用に向けた取組を進める市町村に助成【基金】

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関, 関係機関, 介護保険事業者団体等

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護に対する理解促進・イメージアップについての検討
- 労働環境・処遇改善等に関する取組についての検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

検討中

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

Dグループ

• 宮城県	66
• 茨城県	69
• 埼玉県	72
• 新潟県	75
• 兵庫県	78
• 宮崎県	81

【宮城県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護のネガティブなイメージの払拭を目的とし、11月に介護の日のイベントを開催【基金】
- 介護施設共通のイメージアップのための、映像ツールの作成【基金】
- 合同入職式の実施【基金】

- 映像ツールは、協議会参画の施設団体にて、共通のPRツールとしてHP上で公開することで、統一したイメージ戦略を構築。
- 介護の日や合同入職式のイベントにより、介護業界に興味をひきつける。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 教育委員会との連携の上、高校生と親世代を対象としたもの、及び中学生や地域住民の方向けのリーフレットを対象別に作成の上、配布し、介護に関わる職種の具体的な仕事内容紹介や、ポジティブイメージの啓発【基金】

- 若年層へのアピールにより、介護のイメージ改善を行い、介護福祉士養成施設への入学者増など、新規参入者の増加を図る。

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 生活支援サービスに携わるコーディネータの養成研修を実施するとともに、コーディネータを対象とした情報交換会を実施【基金】

- 地域を知る中高年を活用したコーディネータの育成により、地域での住民同士の支え合い体制の構築を支援するとともに、介護分野への参入を期待する。

その他の「参入促進」の取組

- 介護業界への新規参入を促進するため、未就業者対象に6ヶ月以内の人件費及び初任者研修費の一定額を支援する委託事業を実施。

- 100名以上の介護人材新規雇用を創出するとともに初任者研修の受講を義務付けることで、継続雇用を図る

【宮城県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

○介護福祉士養成施設を対象とした、小規模事業所向けの講師派遣事業【基金】

○単独施設では実施が困難な研修について、複数事業者での合同開催に講師を派遣することで職員の資質の底上げを図る。

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○今年度は新入職員を対象とした研修を実施【基金】
※翌年度以降にエルダー・メンターの育成を目的とした研修に移行。

○介護の基礎を習得した職員を増やすことで、エルダー・メンターの資質を持つ職員を段階的に育成する。

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○施設管理者向けに、労働法規等の理解促進のための研修を実施【基金】

○職員の定着率を高める。

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○事業所に対するアドバイザーの派遣（社労士、公認会計士等による）【基金】

○職員の定着率を高める。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【宮城県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- たん吸引等の医療的ケアを行うことができる介護職員等の養成研修を実施【基金】
- 認知症介護に携わる施設等職員や認知症医療従事者への研修を実施【基金】

○介護と医療の連携により、スキルアップを図るとともに、相互理解を促進。

その他の「資質の向上」の取組

- 市民後見人養成研修の実施等、市民後見人への活動支援を実施【基金】
- 現任職員向けのキャリアアップ研修の実施【基金】

○増え続ける身寄りのない認知症高齢者を支援する成年後見人の増加。
○中堅職員のモチベーションアップにより、定着率を高め、リーダー育成を図る。

協議会設置

協議会の構成団体

行政：宮城県、労働局、市長会（仙台市）
職能団体：介護福祉士会、社会福祉士会、看護協会
施設団体：県市老施協、老健協、認知症GH協、小規模多機能居宅介護連
求職支援団体：県社協（福祉人材C）、介護労働安定C、他：養成協、生協連

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護のイメージアップのための広報・イベント実施【情報提供・啓発】
- 定着促進やキャリアパス支援のための研修事業【人材確保・定着】
- 職場環境改善のため、介護・看護職員の連携促進を目的とした研修や認証評価制度の検討【職場環境改善】

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 今年度中に、部会において検討委員会を組織し、来年度中の試行を目標とする。
- 厚労省のガイドライン、京都府での先行事例を参考にしながらも、認証評価制度導入の目的として、段階的なハードルを設けることによる差別化よりは、事業所全体の底上げを優先する方向性で検討。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【茨城県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護職の魅力についてPRする福祉キャラバン隊の小・中学校への派遣及び介護職への理解促進・イメージアップを図る施設見学ツアーを開催【基金】
- 介護の仕事に興味を有する者を対象に、実際の介護現場での職場体験を開催【基金】

- 介護職に興味を持ってもらうことで、介護職への就職につながる。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 介護福祉士養成施設に介護職についての相談、助言、指導等を行う専門員を配置し、学生やその保護者、教員等を対象に、進路相談会等を開催【基金】

- 介護福祉士養成施設への入学者増

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- キャリア支援専門員による就職相談会や出張相談会、就職支援講座の開催【基金】
- 定着支援アドバイザーにより就職後のフォローアップを行う。【基金】

- マッチングによる雇用創出数 170人
- 離職防止

【茨城県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○ロボット介護機器を導入する介護施設に対する補助【基金】

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○施設・事業所の管理者等に対し、勤務環境改善についてのセミナーを開催【基金】

●ロボット介護機器導入施設の増

●勤務環境改善を図る施設・事業所の増

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【茨城県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

その他の「資質の向上」の取組

○現任介護職員のキャリアアップを促進するため、介護福祉士受験対策講座を開催【基金】
○介護福祉士及び初任者研修終了者等の資格保持者について、離職の際に福祉人材センターへの届出を促すことにより、離職者を把握し、離職後も求人情報や研修について情報提供する。
【基金】

- 介護福祉士合格者増
- 潜在介護福祉士等登録者数 40人

協議会設置

協議会の構成団体

平成27年度に議論を想定している議案

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

現在未検討

【埼玉県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

【介護職員しっかり応援プロジェクト】

- ※H25.2.14介護職員しっかり応援プロジェクトチームを設置(県と県老協等関係5団体で構成)
- 介護職員合同入職式の開催(新たに県内の介護事業所に就職した介護職員等に対し知事が激励するとともに、メッセージカードを交付)
- 介護職員・介護事業所表彰式の開催(コバトンハートフルメッセージ部門・優れた取組部門・介護職員定着部門、永年勤続表彰)
- 介護の魅力PR隊(県内の介護事業所に勤務する若手介護職員)による学校訪問等【基金】

- 介護職のイメージアップ、新任介護職員の意欲向上・横のつながり強化
- 介護職のイメージアップ、介護職員・介護事業所の意欲向上
- 介護職のイメージアップ、介護の仕事の理解促進(大学・高校等への訪問数:100か所)

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 介護の魅力PR隊(県内の介護事業所に勤務する若手介護職員)による学校訪問等【基金】
- 県内企業の優れた技術や仕事ぶり(介護分野を含む)を収めたキャリア教育用DVDを作成し(H25年度末作成)、中学校の総合的な学習の時間等において活用
- 中学生とその保護者を対象に、福祉の仕事読本(仮称)の作成・配布等により福祉・介護の仕事の魅力等をPRすることについて、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

- 介護職のイメージアップ、介護の仕事の理解促進(大学・高校等への訪問数:100か所)
- 介護の仕事の理解促進・興味向上

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 高齢者等の資格取得、介護職への就労支援について、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

その他の「参入促進」の取組

- 介護職員初任者研修修了後、3か月以内に県内介護事業所に就職し、6か月以上勤務した者に対し、研修受講費の一部を補助【基金】
- 介護の資格がない者を4か月雇用し、介護職員初任者研修を終了させた事業者に対し、雇用に係る経費等を補助
- 結婚や出産等により離職した介護福祉士などの有資格者の復職を支援【基金】
- 介護福祉士養成施設在学者で、将来、県内の社会福祉施設等への就職を希望する者に対し、修学資金を貸与

- 年間300人の参入促進
- 年間250人の参入促進
- 年間180人の参入促進
- 年間170人の参入促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【埼玉県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 家族の看病や介護、研修受講などの際に必要なに応じて代替の職員を紹介することにより、介護職員の休暇取得、研修受講等を支援
- 社会福祉施設が負担した研修費用と研修受講時の代替職員にかかる費用を補助

- 休暇の取得、研修の受講がしやすい環境の整備（離職防止）
- 基幹職員の養成・職員のスキルアップ：138施設

小規模事業所の協働による研修支援

- 新任介護職員の定着支援（新任介護職員を対象とした福祉専門職としての意識や技術向上のための研修、交流イベント（スポーツ大会、ハイキング等））について、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- 新任介護職員の定着を目的に、指導的役割であるエルダーを育成するための研修を実施することについて、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

- 他部局において事業所内保育所の運営支援（共同運営）を行っていることから、介護事業所に特化した運営支援の必要性（効果）について検討中【基金】

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

- 介護ロボットの導入支援について、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 平成25年5月に作成した「埼玉県介護職員モデル給与表」の普及促進
- 介護現場で働きながら介護福祉士国家試験に合格した者に対して、月額1万円以上の給与改善を条件に、介護技術講習受講料の一部を補助【基金】

- 介護職員の給与アップ
- 月額1万円以上の給与アップ：年間600人

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【埼玉県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護事業の経営者に対して、経営改善や給与改善等に資するセミナーを開催【基金】
- 介護職員が認知症について十分に理解し、高齢者の状態に応じた適切なケアを提供できるよう、各種の集合研修を実施【一部基金】

- 介護事業経営者の資質向上（年間2回開催）
- 認知症高齢者に対する介護サービスの質の向上（各種研修受講者：年間計762人（平成27年度予定））

その他の「資質の向上」の取組

- 介護現場で働きながら介護福祉士国家試験に合格した者に対して、月額1万円以上の給与改善を条件に、介護技術講習受講料の一部を補助【基金】
- 社会福祉施設に対して、業務上必要な専門資格取得促進や職員のスキルアップ支援を図るため、資格取得に係る講習費やスキルアップに資する研修費を補助【基金】
- 市町村における市民後見人の養成事業（研修）の支援等を実施【基金】

- 年間600人の介護福祉士国家試験合格
- 職員の業務上必要な専門資格の取得：10施設
基幹職員の養成・職員のスキルアップ：40施設
- 市民後見人の養成（18市町村に対して支援（平成27年度予定））

協議会設置

協議会の構成団体

- 介護職員しっかり応援プロジェクト・ワーキングチーム（県、県老協、県老健協、県在宅協、県認知症GH・小規模多機能協、県社協）
- 別途、他部局を交えた協議会の設置について検討中

平成27年度に議論を想定している議案

- 埼玉県介護職員合同入職式の運営について
- 介護職員・介護事業所表彰、永年勤続表彰について
- 介護人材に関する実態調査の実施について
- 平成28年度介護人材確保・定着事業について

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 【現状】
 - ・認証評価制度については、制度を導入するか否かを含めて検討中
- 【今後】
 - ・制度導入の効果を見極めた上で、検討を進める。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【新潟県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 養成校に専門員を配置し、中学校等への訪問を通じて介護の魅力伝達・意識啓発を図ることにより、将来的に養成校入学者を増やし、専門性の高い人材を介護分野に就職させる【基金】
- 介護の仕事に関心を有する者に対して職場を体験する機会を提供し、実際の職場の雰囲気やサービス内容などを直接知ることができる環境をつくり、人材参入の促進を目的とする。【基金】

- 介護の魅力伝達・意識啓発 60校
- 職場体験を通じての介護の魅力伝達 400人

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 福祉人材センターにキャリア支援専門員を配置し、県内のハローワークにおいて出張相談会を開催することで、個々の求職者にふさわしい職場を開拓することを目的とする【基金】

- 個々の求職者にふさわしい職場開拓の機会 70回

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【新潟県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

- 小規模事業所において合同研修のキャリア開発を行い人材確保育成を目的【基金】

● 年間5ユニットへの研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

- 社会保険労務士などの専門家が働きやすい職場づくりに向けた助言を行い、円滑な就労定着を支援するセミナーの開催【基金】
- 社会保険労務士などの専門家が施設・事業所に訪問し、労働条件の改善点や制度改正の留意点に関する事項の相談に応じ、働きやすい職場づくりにつなげる【基金】

● 年間100人のセミナー参加
● 年間10か所の訪問施設・事業所
上記により雇用管理改善の推進を図る

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 社会福祉施設・法人等の人材担当者を対象に介護従事者の確保、処遇改善、定着促進及び資質向上を図ることを目的とした研修会を開催【基金】

● 年間50名の研修会参加により人材担当者の資質向上を図る

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【新潟県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

その他の「資質の向上」の取組

- 介護職員の資質向上及び事業所のキャリア形成力の向上を図ることで、介護人材の離職防止を支援することを目的とする【基金】
- 潜在的有資格者の介護分野への再就業が円滑に進むよう介護サービスの知識技術等を再認識するための研修を実施【基金】

- 年間550施設のキャリア形成力の向上
- 年間20回の再就業支援の機会提供

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設等、職能団体、事業者団体など

平成27年度に議論を想定している議案

- 平成28年度介護人材確保対策事業の策定
- 実態調査の実施
- 認証評価制度導入の検討 など

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】左記会議において、趣旨説明及び意見聴取を行っている。

【今後】

- 現時点で以下について意見聴取を行い、今後の会議において様々な観点から検討を行う予定。
- ・分野、評価項目、認証基準、確認方法をどうするのか
- ・検討委員の範囲
- ・認証を受けた事業所への支援策

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【兵庫県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護の日を中心とした職能団体による福祉・介護の仕事の魅力を発信する啓発事業を支援【基金】
- ソーシャルメディアによる若者への情報発信、プロモーションビデオの作成【基金】
- 介護業務のイメージアップ等に資する事業を実施(DVD・パンフレット配布、就職フェア開催)

●啓発事業 実施団体 10団体

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 養成校が高校等へ出向き、福祉・介護の仕事の魅力をPRする経費を補助【基金】
- 高校生、大学生等を対象にした職場体験を実施【基金】
- 高校生、大学生及びその親を対象にした施設見学バスツアーを実施【基金】

●学校訪問 180校
●職場体験 250人
●バスツアー 300人

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 人材確保・定着が困難な地域(但馬・丹波・淡路)対象の就職フェアを開催【基金】

●就職フェア 1回(神戸市)

【兵庫県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 施設・事業所の職員が介護福祉士実務者研修を受講する際に必要となる代替職員に係る経費を補助【基金】
- 介護職員が出産休暇を取得する際に必要となる代替職員に係る経費を補助【基金】

- 補助対象 10法人
- 補助対象 70人

小規模事業所の協働による研修支援

- 複数の小規模事業所が合同(ユニット)で取り組む人材確保・定着に係る事業を支援【基金】

- 補助対象 30ユニット

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- 関係団体・養成校が実施する介護従事者のキャリアアップのための研修を支援【基金】
- 関係団体・養成校が施設・事業所に対して行う無料の出前講座を支援【基金】
- キャリアパス制度の整備を支援するためアセッサー講習の受講料の一部を補助【基金】

- 補助対象 20団体
- 実施回数 200回
- 補助対象 100人

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

- 【再掲】介護職員や児童福祉施設職員が出産・育児・傷病のための長期休暇を必要とする場合、代替職員を臨時的に雇用する経費の一部を補助【基金】

- 補助対象 介護職員70人

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

- 介護保険施設等での労働環境の改善を図るため、自動排泄処理機(介護機器)の導入を促進【基金】

- 導入予定施設 180施設

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 互助会の加入を促進し人材の定着を図るために福利厚生メニューに対する補助【基金】
- 人材確保が困難な地域にある法人が他地域からの新規就職者を採用する際の住居手当の一部を補助【基金】

- 対象人数 2,500人
- 対象人数 50人

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【兵庫県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

○認知症の早期発見・早期対応を図るため、医師等への研修を実施【基金】
○地域において認知症の理解を深めるための研修を開催するとともに、介護サービスの充実に資するため、認知症の専門性を備えた介護職員の人材育成を図る研修を開催【基金】

●認知症サポート医の養成 25名
●実践者研修 300名
●初期集中支援チーム員の養成 78人

その他の「資質の向上」の取組

○法人後見・市民後見を推進する体制の整備・強化に取り組む市町に対し、必要経費を支援【基金】

●実施市町 12市町

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設等、職能団体、事業者団体

平成27年度に議論を想定している議案

○福祉・介護従事者数等調査の実施

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

今後、他府県の状況等を見据えながら検討してまいりたい。

【宮崎県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 進路指導担当教職員を対象とした講習会や、中・高生等を対象とした出張講座、介護事業所等の見学会を開催し、「福祉・介護の仕事」の理解を促進【基金】
- UIJターン就職希望者等を介護事業所・施設でのOJT等による訓練を実施し就職を目指す

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 出産や育児を機に離職した女性や勤務経験の少ない方、定年した中高年層等を対象に、介護技術の基礎講習会を開催

その他の「参入促進」の取組

- 求職者等を対象に、就職面接会や仕事説明会を開催するとともに、無料職業紹介の土曜日開所を実施【基金】

- ①進路指導担当の教職員向け講習会:12回
- ②「福祉のお仕事」出張講座:12回
- ③福祉の職場見学会参加者:50人
- UIJターン等就職支援対象者:10人

- 女性・中高年層対象介護技術講習参加者:140人

- ①福祉の仕事就職面接会参加者:300人
- ②福祉の仕事説明会参加者:60人
- ③無料職業紹介事業(土曜日)来所者:100人

【宮崎県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- 介護事業所等の中堅職員やチームリーダーを対象に、OJTスキルを学び、マネジメント能力やコーチングスキルを身につけるための研修を実施【基金】

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 働きやすい職場づくり等についてのフォーラム及びセミナーを開催し、介護職員の離職防止に努める【基金】

- ①OJTスキル基礎研修受講者：200人
- ②OJTスキル実践研修受講者：200人

- ①職場定着推進フォーラム参加者：250人
- ②離職防止環境整備セミナー参加者：100人

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【宮崎県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護職員等を対象に、自らキャリアパスを描き、その段階に応じて求められる能力を習得させるための研修を実施【基金】
- 医師の指示の下に、適切にたんの吸引等が実施できる介護職員等を養成【基金】
- 認知症高齢者の介護実務者及び指導的立場にある者に対し、介護技術の向上と適切なサービスの充実を図るための研修を実施【基金】
- 高齢者が日頃より受診する診療所等のかかりつけ医や一般病院の看護師等医療従事者に対し、適切な認知症診療やケア等に関する研修を実施【基金】
- 認知症サポート医研修受講費用の助成等により、市町村に設置する認知症初期集中支援チームの立ち上げ支援を実施【基金】
- 市町村に設置される認知症初期集中支援チーム員及び認知症地域支援推進員に対する研修支援を実施【基金】
- 地域包括支援センターにおいて、適切な介護予防マネジメント及び介護予防支援が実施できるよう研修を実施【基金】

- ①キャリアパス初任者コース受講者：250人
②キャリアパス中堅職員コース受講者：250人
- ①指導者伝達講習の受講者：90人
②介護職員等の喀痰吸引等研修の受講者：160人
- ①認知症対応型事業者向け研修
②小規模多機能型サービス向け研修
③認知症介護指導者フォローアップ研修
- ①かかりつけ医認知症対応力向上研修：70人
②病院勤務の医療従事者向け研修：200人
- 認知症サポート医養成：毎年10人程度
- 県内市町村における認知症の施策の推進
- 県内地域包括支援センター69カ所における適正な介護予防の実施

その他の「資質の向上」の取組

- 認定介護支援専門員が県内の居宅介護支援事業所を訪問の上、個別に相談及び助言に応じ、その活動によって得られたケアプランの適正な作成事例等をHPに掲載【基金】
- 地域包括支援ネットワークの構築やケアマネジメント機能の総合的な強化等を支援するとともに、高齢者虐待の防止、成年後見制度の活用などの権利擁護について支援を実施【基金】

- 訪問対象：216事業所
- 権利擁護に係る地域包括ケアシステムの機能強化

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【宮崎県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

その他の「資質の向上」の取組

- 市町村に設置する生活支援コーディネーターについて、養成・活動支援及び担い手となる主要団体に対する普及啓発等を行うことにより、多様な主体による生活支援・介護予防サービス体制の立ち上げ支援を実施【基金】
- 市町村が主体となって地域づくりを踏まえた住民主体の通いの場の創設やリハ職の活用などを通し、介護予防事業の効果的な展開を総合的に支援する【基金】

- 生活支援コーディネーターの養成：150人（3年間）
- 介護予防事業の推進

協議会設置

協議会の構成団体

今年度中の設置に向け検討中

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護人材の確保・定着に向けた施策提案
- 介護事業者への実態調査による課題の把握
- 認証評価制度の検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 平成27年度は介護職員の職場定着に関する優良な取組を行う事業所の表彰を行う。
 - ・優良事業者の募集（8月～10月）
 - ・優良事業者の審査・決定（11月）
 - ・優良事業者の表彰（1月）

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

Eグループ

• 秋田県	86
• 東京都	89
• 富山県	92
• 長野県	95
• 和歌山県	98
• 愛媛県	101
• 沖縄県	104

【秋田県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護の仕事の理解促進と地域社会を支える介護の魅力を発信するための、地域住民を対象とするセミナー等の開催
- ホームページを活用し、介護の仕事の理解促進やイメージアップを推進

●年間200人の参入促進

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 地域包括ケアシステムに関する理解促進のための、シンポジウムの開催

●年間100人の参入促進

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 介護未経験者等を対象とする介護の仕事を理解いただくための基礎講習会を開催
- 介護未経験者を対象とする介護施設実習等の実施
- 県福祉人材センターに介護分野の求人求職に係る専門職員を配置し、介護分野のマッチング機能を強化

●年間100人の参入促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【秋田県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

○介護事業所内保育施設の運営に係る経費を助成

●年間50人の離職防止

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化による職場定着を目的とする介護ロボット導入に要する経費を助成

● 同上

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○理学療法士派遣による腰痛予防対策の普及

● 同上

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【秋田県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 喀痰吸引等業務を行う介護職員等を養成するため、介護職員向け研修を実施
- 介護支援専門員としての資質向上を目的とする法定研修の実施
- 介護職員の医療知識習得のためのフィジカルアセスメント講座等の開催
- 中堅職員に対するマネジメント研修の開催

- 医療的ケアの実務者を300人養成
- 介護支援専門員専門研修受講者400人

その他の「資質の向上」の取組

- 生活支援コーディネーター及び指導者養成研修の実施
- 市民後見人養成研修及びフォローアップ研修の実施

- 生活支援コーディネーターを50人養成

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、職能団体、事業者団体、養成施設等

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護人材の需給見通しに基づく人材確保対策の検討
- 総合確保基金を活用した県事業計画の報告

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】先進取り組み事例の調査・分析

【東京都】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護職のやりがいや専門性の高さをPRするイベントの開催【基金】
- 人材センター、現場職員による都内中学・高校での出張講義、介護職場体験ツアーを実施【基金】
- 介護福祉士等養成施設での都民向け普及啓発講座の実施

- 来場者1,300人への普及啓発
- 中高生1,000人への理解促進
- 22回の講座実施

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 進路担当教諭向け普及啓発セミナーを実施【基金】
- 職場環境改善等の先進的な取組を行う事業者を取材し、DVD作成、情報発信

- 都立高校に対するセミナー実施
- 都内高校への配布・情報発信(2,000部作成)

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 元気高齢者の福祉施設等における補助的業務に係るボランティアまたは就労を促進する区市町村の取組への補助

- 高齢者の健康づくりや社会貢献等生きがいの創出
- 福祉施設等の従事者の負担軽減

その他の「参入促進」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【東京都】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○介護職員が外部研修等に参加する場合に、人材派遣事業者から代替職員を派遣【基金】

介護職員の研修受講を支援することで、介護職員のキャリアアップを促進する。

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○介護等従事者の仕事及び心身に関する相談を受け、蓄積したケースを事例集として編さんし、都内事業者へ配布

○都内福祉事業所2,000か所の職場環境改善

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【東京都】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 喀痰吸引等業務に従事する職員の養成、認定、指導等を行う研修事業を実施【基金】
- 介護職員を対象とし、業務上必要な医学的知識等についての研修を実施

○適切な医療的ケアを実施できる介護職員を養成する。

その他の「資質の向上」の取組

- 介護等福祉事業所に対し介護福祉士等養成施設教員を派遣し、出前研修を実施【基金】

○都内小規模福祉事業所に対し500件の研修実施

協議会設置

協議会の構成団体

- 都人材所管課、教育庁、介護保険及び保育の幹事区市（中野区、青梅市、渋谷区、昭島市）、東京都社会福祉協議会、東京都福祉保健財団

平成27年度に議論を想定している議案

- 福祉人材確保施策における都所管課、基礎自治体、教育部門、関係団体の連携のあり方等

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【富山県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 小学生の親子向けに、夏休みに介護施設の見学や介護体験等を行うバスツアーを行う【基金】
- 中学校を訪問し、介護の仕事について普及啓発を行う出前講座の開催【基金】
- 高校生向けに、出前講座やバスツアーを開催【基金】

小中高生等の若年層へ介護の仕事の魅力・やりがいをアピールすることで、掘り起こしを行う。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校と介護福祉士養成校の担当者会議を開催【基金】

高校教師に対して介護分野の理解を働きかけることで、若者の参入を促進する。

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 定年退職後の介護職への再就職を促すための出前講座や介護事業所の見学会を実施【基金】

中高年齢者に再就職先として介護分野へ関心を持ってもらい、参入を促進する。

その他の「参入促進」の取組

- 一般県民や学生、福祉施設従事者等を対象に、福祉の仕事の啓発を目的としたフォーラムを開催【基金】
- 11月11日の「介護の日」を中心にイメージアップを図るキャンペーンイベントを開催【基金】
- 介護の現場でがんばっている職員の協力を基に、テレビCMや新聞広告を活用したイメージアップ、学校等を訪問する普及啓発活動を開催【基金】

一般県民を対象に、介護職のマイナスイメージの払拭と、理解促進を図る。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【富山県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○現任職員を実務者研修等に派遣する際に代替職員を雇用する【基金】

代替職員を確保することで、職員が研修を受けやすくなりスキルアップを図ることができる。

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○中堅の介護職員を対象に、実践的な指導ができる専門講師による出前講座を開催

中堅職員が指導法を学ぶことで、新任職員等に対し適切な指導を行うことができ、離職防止につなげる。

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○ロボット介護機器導入や業務のICT化による業務改善を支援

労働環境の改善により職員の負担軽減を図る。

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○福祉施設経営者や管理者等を対象とした、職員の定着につながる人材育成・処遇等に係る講演会等を開催【基金】

職場環境の改善・向上により、職員の職場への定着へつなげる。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【富山県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 現職職員を対象とした専門的知識・技術向上のための研修を開催
- 新任介護職員を対象としたフォローアップ研修を開催

職員のレベルアップを図るとともに、離職防止につなげる

その他の「資質の向上」の取組

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設等、職能団体、事業者団体

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保対策、介護分野のイメージアップについての検討
- 民間福祉・介護事業所の人材確保に関する調査

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

無し

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【長野県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 啓発ツール(冊子)の作成等により、職場の魅力や仕事に関する正確な情報を伝える。**【基金】**
- 東京銀座の信州シェアスペースにおいて就職説明会を開催し、県外からの人材獲得を図る。**【基金】**

- 介護職に関心がある者及びその関係者のネガティブイメージを払拭することで、参入を促進する。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 福祉・介護の仕事に興味を持つ学生や就職希望者に福祉施設の職場体験の機会を提供。**【基金】**
- 中高生及び保護者等に福祉・介護の職場の現状を伝え、魅力をPRするため、学校、企業等への訪問講座を実施する。**【基金】**
- 県庁社会見学「こども記者体験」において小学生を対象とした福祉の仕事の紹介。

- 介護職に関心がある者及びその関係者に正しい情報を伝え、不安を払拭させることで、参入を促進する。

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

今年度の取組みなし。

その他の「参入促進」の取組

- 福祉・介護職場で就労しながらの資格取得、研修受講を支援し、無資格者の参入を促進。**【基金】**
- 資格を持ちながら未就労の潜在的有資格者を対象とした就職相談会を開催する。**【基金】**

- 介護職に関心があるが、介護関係の資格がない者の参入を促進する。
- 潜在的有資格者の復職を支援することで、参入を促進する。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【長野県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

今年度の取組みなし。

小規模事業所の協働による研修支援

今年度の取組みなし。

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

今年度の取組みなし。

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

今年度の取組みなし。

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

○ 介護事業所を対象に、介護ロボットの導入促進を図るための啓発セミナーと、最新機器の取扱い等に関する実践講習会を開催する。【基金】

● 介護職員の身体的負担の軽減を図り、職場環境改善と離職防止につなげる。

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○ 経営者の意識改革を促すセミナーを継続して開催する。(4日分で1セット)【基金】

● 効果的な採用活動・施設PRを行いながら労働環境・処遇の改善を図ることにより参入促進につなげる。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【長野県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護職員のキャリアアップや資質の向上及び定着を支援するため、事業所訪問研修を実施。
【基金】

● 介護職員のキャリアアップと資質の向上を図ることにより離職防止につなげる。

その他の「資質の向上」の取組

- 資格を持ちながら未就労の潜在的有資格者を対象とした復職支援研修会を開催する。
【基金】

● 潜在的有資格者の復職を支援することで、参入を促進する。

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設等、職能団体、事業者団体、学識経験者等

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保・定着対策、人材育成、介護分野のイメージアップについての検討。
- 認証・評価制度についてなど。

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】協議会の作業部会において他県の事例を紹介し、本県としての今後の方向性を検討した。

【今後】本県としてのたたき台の作成後、作業部会において検討（年末）作業部会の検討結果を協議会へ報告。（今年度末）

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【和歌山県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

福祉職場や若手職員の声を紹介するイメージアップ冊子を作成し、県外の大学・専門学校や、県内の高校に配布【基金】

年間50人の参入促進

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

保護者に対する福祉の仕事の理解を促進するため、保護者向けガイドブックを作成・配布し、学生が進路選択するための後押しをする【基金】

年間10人の参入促進

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

高齢者が自信の持つ知識や経験、技能を講師(有償ボランティア)として社会に還元することをサポートするため、シニア活躍拠点を設置し、ボランティアの募集・登録やニーズとのマッチングを実施【基金】

その他の「参入促進」の取組

- 就職を希望する高校生を対象に、介護職員初任者研修を取得させる。【基金】
- 潜在的有資格者で、情報提供希望者に求職情報等提供。また、最新の介護技術や制度など再就職を支援する研修会を開催。【基金】
- 介護分野の仕事に関心のある人に、実際に介護の職場体験の機会を提供。

- 年間40人の参入促進
- 年間10人の参入促進
- 年間10人の参入促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【和歌山県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保



小規模事業所の協働による研修支援



エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止



事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援



雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)



その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 介護現場へ新規参入(概ね3年以内)した介護資格を持たない者を対象に、介護職員初任者研修を取得させ定着を促進。【基金】
- 職場環境改善に伴う定着促進・事業所の魅力向上に伴う採用力向上のため事業所セミナーの実施【基金】



年間50人の離職防止

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【和歌山県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 喀痰吸引等業務を行う介護職員等を養成するため、介護職員向け研修及び指導者向け研修を実施【基金】
- 高齢者介護の指導的立場にある者や介護実践者または、サービス事業の管理、代表的立場にある者に対して、認知症に必要な知識や技術を習得する研修を実施【基金】

○医療的ケアの実務者110人養成
指導者60人養成

その他の「資質の向上」の取組

介護福祉士・介護支援専門員・社会福祉士国家資格を取得するための勉強会を開催

国家資格取得20人

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設、職能団体、事業者団体

平成27年度に議論を想定している議案

介護職員の確保・定着に資する取組の検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【愛媛県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護の仕事の魅力を発信するセミナーや、介護福祉士養成校のPRブース、仕事体験コーナーなどを設けた就職面談会等、介護の魅力を発見してもらう行事を開催【基金】
- テレビコマーシャル及びラジオを通じて介護の仕事のイメージアップを推進【基金】
- 老人福祉施設や職員養成校、地域等が一体となり「介護の日」啓発イベントを開催【基金】

- セミナー 事業所約80か所、約400人参加
- 介護の日周辺1週間にテレビコマーシャル24本、ラジオ18本
- 介護の日啓発イベント 約850人参加

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 介護の現場でいきいきと働く若い職員を紹介するDVDを製作し、介護職の重要性や魅力、職種や資格、専門性と将来のキャリアパスを描ける仕事であることを伝え、中高生の進路として介護職を推奨【基金】
- 中高生やその保護者、教員等を対象として、介護施設・事業所等を体験・見学するバスツアーを実施【基金】
- 小中学校・高校にて、地域介護等の理解促進のための巡回型体験教室を開催【基金】

- 中高生向け教材DVD 500部製作、配布
- バスツアー 約90人(30人×3か所)参加
- 巡回型教室 500人(対象50人×10回)

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 介護ボランティアの養成を図るため、県・市町・関係団体で構成する協議会やモデル市町と連携したボランティア養成研修の開催、企業等の退職者セミナーでボランティア育成講義を実施

- ボランティア養成研修 60人(20人×3回)

その他の「参入促進」の取組

- 介護分野への就職に関心のある者を対象に、職場体験を実施し、正しい理解に基づく就職を支援【基金】
- 離職失業者等を新規に雇用し、介護施設で働いてもらいながら、介護職員初任者研修を修了してもらう介護雇用プログラムを実施【基金】

- 職場体験 約150人(50人×3回)参加
- 介護雇用プログラム 30人新規雇用

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【愛媛県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ～キャリアパスを構築する～

3. 長く歩み続ける ～定着促進を図る～

代替職員の確保等による研修機会の確保



小規模事業所の協働による研修支援



エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○ 経営者等を対象としたエルダー・メンター制度に構築に関するセミナー、マネジメント研修及び新人介護職員に対する研修を実施、事業終了後には報告会を開催 **【基金】**



● 新人職員の離職率の改善・定着促進
(対象事業所 15事業所、報告会 3回)

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援



雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）



その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○ 事業所へアドバイザーを派遣し、労働環境の改善等のための管理的専門助言を行う **【基金】**
○ 地域密着型サービス協会事務局に、介護職員の電話相談窓口を設置 **【基金】**



● 社会保険労務士 年20回派遣、税理士 年20回派遣
● 電話相談窓口 月2回開設

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【愛媛県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護支援専門員の指導者検討会、地域リーダー養成研修を実施【基金】
- 介護職員等を対象に、喀痰吸引の研修を実施【基金】
- 認知症高齢者の適切なケアに必要な知識・技能習得のための研修を実施【基金】
- 介護職員の口腔ケアに対する資質向上を図るため、医師等による研修を実施【基金】
- 介護現場に必要な知識・技術習得のための研修会を実施【基金】
- 新人介護職員や復職を目指す女性等の研修受講費の一部を支援【基金】

- ケアマネ研修対象 指導者 45人、リーダー 90人
- 喀痰吸引研修対象 100人
- 認知症サポート医 5人養成(研修 780人参加)
- 各種知識・技術の習得
 - 口腔ケア研修 5地区で実施
 - 介護研修 1,655人参加
 - 研修受講費補助 450人対象

その他の「資質の向上」の取組

- 新しい総合事業の実施に向け、地域支援センターの機能強化を図る研修の実施【基金】
- 地域包括ケアを担う人材育成プログラムを開発し、人材育成に活用【基金】
- 成年後見制度・市民後見人制度の周知・啓発、市民後見人の育成【基金】

- 研修対象 約100人

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、教育関係者等、養成施設等、職能団体、事業者団体

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保対策、介護職のイメージアップについての検討
- 介護人材育成に取り組む事業所に対する認証評価制度の導入について検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】 行政、関係機関・団体等で構成する事業連携強化会議（協議会）を設置

【今後】 導入の是非、及び方法について検討

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【沖縄県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- (1)高校訪問: 高等学校進路指導担当教諭に対し、福祉・介護職の魅力や需要の高さ等を説明、進学に関する相談・助言
- (2)進学説明会: 離島を含む県内高校の高校生に対する職業説明や個別進学相談の実施
- (3)オープンキャンパス: 職業紹介や体験、在校生や教員による個別相談
- (4)職業講話: 小～大学生、一般県民に対し福祉・介護の仕事の大切さと魅力を伝える
- (5)啓発チラシの配布: 高校訪問、オープンキャンパス、介護の日関連イベントの際に配布し、福祉・介護の仕事の魅力を伝える

(1)～(5)【基金】

- 約2,000人に対する啓発
- 介護福祉士養成施設 50人の入学

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 介護福祉士等修学資金貸付事業
介護福祉士等養成施設に在学し、資格取得を目指す学生に対して修学資金の貸し付けを実施

- 91名に対し7,072万円の新規貸し付け

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【沖縄県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保



小規模事業所の協働による研修支援



エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○福祉・介護人材育成促進事業

- (1)質の高い福祉・介護人材を地域完結型で育成するため、人材育成の指針となるガイドライン等を活用し、事業所が行う人材育成の取組みを促進
- (2)本事業の主な取組:ガイドライン等活用セミナー開催、ガイドライン等活用個別支援(チューター制度導入、研修推進体制構築)、フォーラムの開催



- セミナー、フォーラム参加:200事業所(予定)
- 個別支援事業所:8事業所
うち、高齢者福祉関係の事業所へのチューター制度導入支援:1事業所

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援



雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用等)



その他の「労働環境・処遇の改善」の取組



※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【沖縄県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 訪問介護事業所におけるサービス提供責任者の資質向上を目的とする研修を開催【基金】
- 喀痰吸引等業務を行う介護職員等を養成するため、介護職員向け研修及び指導者向け研修を実施【基金】
- 認知症患者への適切な対応を確保するため、医療・介護従事者に対して研修を実施【基金】

- 医療的ケアの実務者を330名養成
- マネジメントの実務者を60名養成
- 認知症ケアの実務者を386名養成

その他の「資質の向上」の取組

- 市町村、日常生活圏域等に配置される生活支援コーディネーターの養成研修を実施【基金】
- 成年後見人の養成及び活動を支援する事業を実施【基金】
- 権利擁護支援体制を構築するために、地域支え合い協力員、生活支援員等を養成する研修を実施【基金】

- 生活支援コーディネーターを157名養成
- 市民後見人を35名養成
- 権利擁護の支援者を57名養成

協議会設置

協議会の構成団体

市町村、沖縄県社会福祉協議会、介護人材養成専門学校、PTA、職能団体、経営者協会等

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保対策、介護分野のイメージアップについての検討
- 平成27～28年度事業のブラッシュアップに向けた検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】沖縄県人材育成企業認証制度（平成25年11月に創設した、行政が人材育成に優れた企業を認証する全国初の制度。商工労働部雇用政策課が所管。）を創設している。

平成26年度実績：9社が認証取得。うち介護部門は1社。

【今後】同制度の認知度が十分ではないと思われるので、集団指導等を通して広く周知及び利用促進を働きかけていく。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

Fグループ

• 山形県	108
• 千葉県	111
• 石川県	114
• 奈良県	117
• 山口県	120
• 佐賀県	123
• 大分県	126

【山形県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 県内の介護サービス事業所の特徴や魅力等を掲載するHPを開設【基金(補助事業)】

介護業務への理解が進まない中で、事業所の実態を発信することにより、異業種からの介護業界への参入を促進

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校生や地域住民を対象とした講座(認知症ケアドキュメンタリー上映、介護施設見学・体験等)の開催【基金(補助事業)】
- 中高生を対象とした介護現場の体験型学習(高齢者疑似体験～仕事体験～振り返り)【基金(補助事業)】

中学生や高校生を中心に介護業界への就業希望者を掘り起こし

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 県内の介護福祉士養成校に在学(進学)する者に対し、修学資金を貸付(月額5万円で、卒業後県内事業所で5年間就労した場合は返済を免除)

介護福祉士養成施設への修学及び県内介護サービス事業所への就業を促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【山形県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

- 地域内又は中小規模の介護サービス事業所の共同による能力開発(介護技術を除く)
【基金(補助事業)】

研修の効果などレポートを県HP等で公開し、各事業所における能力開発の取組みを促進

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 介護事業所経営者セミナーの開催及び希望する事業所へ中小企業診断士等を派遣し
経営コンサルティングを実施
- 腰痛予防等の出前講座を実施【基金(補助事業)】

・介護サービス事業者に対する経営意識の醸成
・派遣先(18事業者)における従業員の給与及び福利厚生面における改善

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【山形県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 中間管理者層、現場リーダーに対するマネジメントスキル等の取得に向けた研修の開催【基金(補助事業)】

良質な現場リーダーの育成及びその重要性の啓発等により、介護現場における「生産性」を可能な限り向上

その他の「資質の向上」の取組

協議会設置

協議会の構成団体

養成施設等(7)、職能団体(2)、事業者団体(3)、関係団体(4)、行政機関(10)

平成27年度に議論を想定している議案

- 平成28年度事業について
- 平成27年度実態調査について
- 中期的な視野に立った取組方針(重点事項等)について

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

未定

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【千葉県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 小・中・高校生に対する高齢者疑似体験等の介護体験授業(介護キャラバン隊)【基金】
- 福祉人材確保・定着フォーラムの開催

児童・生徒等への介護の魅力や大切さを発信することにより、介護の仕事への理解を促進する

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 中学生及び保護者に対する介護体験授業【基金】

親子で参加できる取組みにより保護者の介護に対する介護の仕事への理解を促進する

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 地域の高齢者等に対する給食ボランティア講座等)【基金】
- ボランティア振興事業(県社会福祉協議会への補助)

地域で一人暮らしの高齢者を支えるボランティアを育成することによる介護人材の参入を促進する

その他の「参入促進」の取組

- 元気な高齢者が地域の担い手として活躍できるよう担い手養成研修等を実施

高齢者の生活支援サービス等の担い手増加と介護予防

【千葉県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○介護福祉士実務者研修の代替要員及び認知症介護指導者研修の代替要員の補助【基金】

代替要員を確保することにより、研修に行きやすい環境を整備する

小規模事業所の協働による研修支援

○介護福祉士会等が実施するキャリアアップのための研修会等に対する補助【基金】

介護職員の資質向上による定着

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○新人職員に対するメンタルヘルスサポート事業【基金】

介護職員の離職防止による定着

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

今後検討予定

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

今後検討予定

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

今後検討予定

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【千葉県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護職員等対象の喀痰吸引等研修（指導者養成講習含む）を実施
- 認知症初期集中支援チーム員研修受講支援（委託）
- 認知症介護実践者等養成研修の実施
- 地域包括支援センター職員を対象に、初任者向けの研修と既に業務を行っている職員（現任者）向けの研修をそれぞれ実施。
- 管理者や中堅職員に対するマネジメントに関する研修に対する補助等

- 喀痰吸引等研修、初任者研修、現任者研修の受講により、職員の資質向上が見込まれる。
- 認知症初期集中支援チームを平成30年度から全ての市町村で実施。
- 認知症高齢者に対する知識を深め、併せて提供する介護サービスの充実、強化を図る。

その他の「資質の向上」の取組

- 市民後見人養成のための研修等の実施（市町村へ補助）
- 認知症サポート医の養成、かかりつけ医・病院勤務医療従事者の認知症対応力向上研修の実施（医師会等へ委託）
- 地域ケア会議を推進するため、勉強会・会議・助言者の派遣を実施。
- 介護技術やスキルアップに関する研修に対する補助

- 市民後見人が安定的に確保できる市町村の増加。
- 認知症サポート医のスキルアップ、認知症医療に係る適切な対応及び早期発見等
- 市町村及び地域包括支援センターの地域ケア会議の運営スキルの向上。
- 介護技術の向上により、定着率をアップさせる。離職率を下げる。

協議会設置

協議会の構成団体

市町村、市町村社会福祉協議会、介護福祉士等養成施設、福祉系大学・高等学校、高齢者関係施設・事業所、障害者関係施設・事業所、児童関係施設・事業所、職能団体、職業安定所、千葉県社会福祉協議会、教育庁、県庁健康福祉部・商工労働部

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

認証評価制度をどのように本県に導入すべきか検討中

平成27年度に議論を想定している議案

- 地域医療介護総合確保基金を活用した介護人材確保対策事業の今後の取組みについて
- 事業の効果的な実施方法について（市町村、事業者、団体等との連携方法、役割分担）等

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【石川県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 日常介護に関する知識・技能を競い合うコンテストを含め、介護の仕事の魅力や重要性など介護に対する理解を深め、介護全体のイメージアップを図るイベントを開催【基金】
- 仕事の魅力や採用情報など介護・福祉分野の情報を集約したポータルサイトを開設し、情報発信

• イメージの向上

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- プレゼン能力の高い職員等を「伝道師」として県が委嘱し、学校へ出向いて、生徒、進路指導教諭、保護者に魅力を伝える【基金】
- 介護分野の合同就職面談会と合同で、高校生等に介護・福祉分野に関心を持ってもらえるよう合同進路相談会を開催【基金】

• 養成校進学者の増加(10人程度)

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 県内介護福祉士養成校卒業生等に潜在介護人材のデータベースへの登録を促し、登録者には求人情報研修案内の提供、事前の職場体験の実施に加え、専門職員によるマッチングにより、着実な再就業を促進【基金】

• 就業者の増加(年間10人程度)

【石川県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

- ・ 勤務環境改善に関する全国の優良事例を参考とした手引書を作成、配布、経営・管理者層に対して、作成した手引書を基にした勤務環境改善に関する研修を実施し取組を推進【基金】

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【石川県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

その他の「資質の向上」の取組

- ・ 介護の技能コンテスト優秀者や養成校の教員を、主に小規模な介護事業所に派遣し、介護技術の底上げを図る出前講座を実施

協議会設置

協議会の構成団体

事業者団体（経営協、老施協、老健協、障害施設部会、など）
職能団体（社会福祉士会、介護福祉士会、ホームヘルパー協、など）
行政（県、市町村、労働局）、学識経験者（大学教授）

平成27年度に議論を想定している議案

- ・ 福祉人材センターの機能強化
- ・ 養成校卒業生の就業促進
- ・ 研修体系の再構築

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- ・ 今後、制度導入に向け、モデル事業を実施することを検討中

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【奈良県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 県内の福祉・介護事業所の先駆的な取り組みをしている事業所を紹介する動画及びホームページを作成【基金】
- 中学生、高校生に対し、福祉施設・事業所の職員が福祉・介護の仕事の魅力・やりがい等を伝えるセミナーの実施【基金】

○セミナーの参加者 年間200名以上

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 学生等に対し、施設・事業所等の見学、利用者や事業所職員との交流の実施【基金】
- 学生等に対し、施設・事業所等に派遣し、職場体験を実施【基金】

○就業希望者40名以上の参加
○就業希望者150名以上の参加

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【奈良県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○福祉人材センターの紹介による新規入職者の定着状況の追跡調査及び、離職者にはその離職理由を把握するための追跡調査を実施するとともに、必要に応じて社会保険労務士等の専門家を事業所に派遣することにより、就労環境改善の支援を行う。【基金】

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【奈良県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

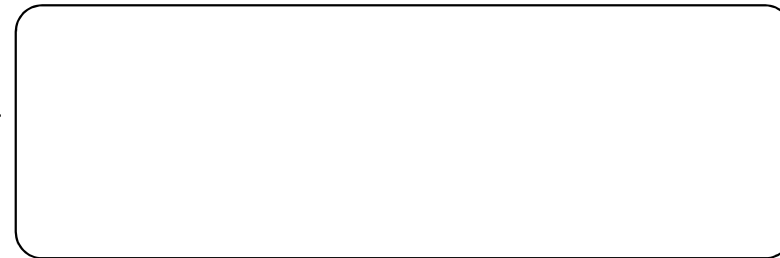
資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

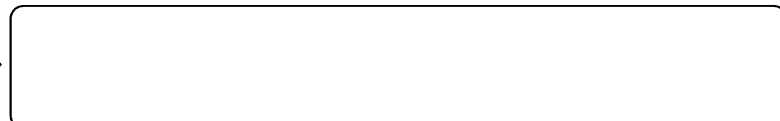
5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 喀痰吸引等の業務を行う介護職員等に対する研修を実施【基金】
- 市町村配置の認知症初期集中支援チーム員及び認知症地域支援推進員養成研修を実施【基金】
- かかりつけ医認知症対応力向上研修、認知症サポート医養成、認知症サポート医フォローアップ研修の実施
- 生活支援コーディネータ養成研修の実施



その他の「資質の向上」の取組



協議会設置

協議会の構成団体

有識者、斡旋機関、育成団体、住民代表団体、事業者団体、職能団体



平成27年度に議論を想定している議案

- 認証制度の制度設計について
- 実態調査の実施について

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】

・有識者、斡旋機関、育成団体、住民代表団体、事業者団体、職能団体で構成する協議会の設置

【今後】

・認証制度の評価項目基準等制度設計を検討(2月)

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【山口県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

○介護の啓発映像や学生配布用のリーフレット作成、SNSを活用した情報発信【基金】

●映像の活用、リーフレットを小学校高学年～高校生の全98,000人に配布
→イメージアップによる将来的な参入促進が図られる。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

○地域住民等の介護の理解促進に資する講演やセミナー等への補助【基金】
○学校へ出張しての「出前講座」や、小中高生やその保護者、教員等を対象とした「職場体験」の実施【基金】

●開催回数5回、訪問48校、受入施設60施設程度
→介護に対するイメージアップや社会的評価の向上、理解促進が図られる。

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

○生活援助や移動支援等の担い手養成研修の実施【基金】

●研修修了者350名程度
→必要な生活支援サービスの確保が図られる。

その他の「参入促進」の取組

○福祉人材センターの機能強化として人材確保アドバイザーを設置【基金】
○介護事業所が、所属する初任段階の介護職員（中途採用者等）を「介護職員初任者研修」に受講させるために負担する受講料等を助成。【基金】

●入職後のフォローアップやマッチング支援により参入及び定着促進が図られる。
●受講料助成による修了者数45人程度
→他業種からの再就業・定着促進が図られる。

【山口県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○事業所の職員の研修期間における、代替職員の雇用に係る経費を補助【基金】

●代替職員の雇用による研修機会の確保50施設
→介護職員の定着促進が図られる。

小規模事業所の協働による研修支援

○小規模事業者の介護職員等に対する介護技術の再確認等のための研修を実施【基金】

●研修参加人数70名程度
→介護事業所におけるOJTの推進が図られる。

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

○エルダー、メンター制度などを整備しようとする介護事業所に対し、制度構築の促進に向けたセミナーを開催【基金】

●研修参加者数30名程度
→新人職員育成制度の構築を通じ、早期離職防止と定着促進が図られる。

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

○事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

○管理者・介護職員に対し、労働関係法規、人事制度・賃金体系などの雇用管理改善の促進に向けたセミナーを開催【基金】

●研修参加者数120名程度
→雇用管理改善の取組を通じ、早期離職防止と定着促進が図られる。

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○新規介護職員を対象とした合同入職式の開催、若年介護職員を対象とした表彰制度の創設【基金】
○潜在介護福祉士に対する円滑な再就業のための支援を実施【基金】

●入職式参加者数70名、表彰受賞者8名程度
→職員の意識・モチベーション向上と定着促進が図られる。
●研修参加人数30名程度
→潜在介護福祉士の再就業が図られる。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【山口県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 施設毎の実状に応じた派遣型オーダーメイド研修の実施【基金】
- 喀痰吸引等の「医療的ケア」に係る研修を実施【基金】
- 介護事業所が、アセッサー講習に受講させるために負担する受講料を補助【基金】
- 介護支援専門員を対象とした法定研修等の実施【基金】
- 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修を実施【基金】
- 地域包括ケアシステムに資する人材育成のための研修等を実施【基金】
- 介護予防の推進に資するPT, OT, ST指導者育成のための研修を実施【基金】

- 研修参加述べ人数2,000名程度
- 研修修了者数160名程度
- 受講支援人数80名程度
→介護職員の資質向上が図られる。
- 介護支援専門員の資質向上が図られる。
- 人材育成を通じた認知症高齢者への支援強化。
- 生活支援や介護予防に係る指導者養成及びセンター職員の資質・調整能力向上、地域ケア会議の充実等により、システムの構築が図られる。

その他の「資質の向上」の取組

- 権利擁護人材の養成・活用を進めるため関係機関で構成する協議会を設置【基金】

- 権利擁護人材確保推進のための連携体制の構築、体制整備の推進が図られる。

協議会設置

協議会（山口県介護人材確保対策協議会）の構成団体

介護事業者関係、職域団体関係、養成機関関係、教育関係、経済関係団体、学識経験者、行政機関等から今後選定（9月に第1回開催予定）

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護人材の現状と課題に関すること
- 介護人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の構築に関すること
- 平成28年度基金事業計画の計画立案に関すること
- その他介護人材確保の推進に関すること

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】

「山口県介護人材確保対策協議会」の下、関係者による検討会設置に向け、調整中。

【今後】

おって設置する検討会において、制度の円滑な導入に向けた調査、検討、制度設計等を行う。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【佐賀県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

○「介護の日」記念事業による理解促進【基金】

○イベント参加者800名への理解促進

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

○地域住民の介護への理解を深める施設見学・体験【基金】
○新たに介護分野に就労する若者等向けの研修(介護の基礎知識・技術の習得、医学の初歩的知識、多職種連携、介護職場の魅力等)【基金】

○見学会等参加者への理解促進
○研修受講者への理解促進

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

○ボランティア促進のためのイベント・出前講座等の開催【基金】
○新たに介護分野に就労する中高年齢者向けの研修(介護の基礎知識・技術の習得、医学の初歩的知識、多職種連携、介護職場の魅力等)【基金】

○イベント参加者へのボランティア参加への機運
○研修受講者への理解促進

その他の「参入促進」の取組

○新たに介護分野に就労する子育て中・後の女性向けの研修(介護の基礎知識・技術の習得、医学の初歩的知識、多職種連携、介護職場の魅力等)【基金】
○地域介護人材マッチング支援事業(キャリア支援専門員の配置・相談、事業所アドバイザーの派遣、福祉・人材開拓等)【基金】

○求人急募対応件数:年間1,500件

【佐賀県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○研修代替要員の確保支援(小規模事業所の介護職員の研修受講を促進するとともに、新たな介護人材を1年間介護現場で経験させる場を提供)【基金】

○年間20事業所での実施。雇用終了後も介護職員として雇用を継続。

小規模事業所の協働による研修支援

○研修代替要員の確保支援(小規模事業所の介護職員の研修受講を促進するとともに、新たな介護人材を1年間介護現場で経験させる場を提供)【基金】(再掲)

○年間20事業所での実施。雇用終了後も介護職員として雇用を継続。

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

○管理者等に対する雇用管理改善方策普及・啓発事業(事業所の経営者や施設管理者、環境改善の担当者向けに、労務関係法規やOJTの手法など経営に必要な知識の習得、労務管理・雇用管理の問題の把握と改善に向けた対策を講じる手法習得)【基金】

○研修参加者:540名

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○明るい職場づくり推進事業(介護従事者のための相談窓口の設置、合同面接会・相談会の実施)【基金】

○面接会・相談会の来場者数:350名

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【佐賀県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- キャリアアップ研修支援（介護福祉士リーダー向け、介護支援専門員指導者向け、医療行為を自資する事業所の介護職員向け、新人・中堅職員向け、認知症介護従事者向け）【基金】
- 認知症ケアに携わる人材のための研修（認知症対応型サービス管理者向け研修の実施、認知症初期集中支援チーム員・認知症地域支援推進員養成研修支援）【基金】

- 研修受講により、介護職員のキャリアアップを支援することで、離職防止につなげる。
- 県内の認知症ケアの質の向上。

その他の「資質の向上」の取組

- 潜在的介護福祉士等の再就業促進（介護関係資格取得研修修了者を対象とした動向調査、介護福祉士等の有資格者に対する再就労のための研修）【基金】
- 地域包括支援センター機能強化推進（包括職員向け研修、包括機能強化検討会の開催）【基金】
- 在宅医療・介護連携推進委員会及び多職種研修事業【基金】
- 生活支援コーディネーター養成研修【基金】

- 機能強化研修受講者：50人
- 多職種研修受講者：150人
- コーディネーター養成数：22人

協議会設置

協議会の構成団体

県（福祉部門、雇用部門、教育部門）、社会福祉士会、介護福祉士会、介護保険事業連合会、養成校（西九州大学、佐賀女子短期大学）、高等学校教育研究会福祉部会、介護労働安定センター、県社会福祉協議会、県看護協会、老人福祉施設協議会、介護老人保健施設協会、認知症GH協会、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働者福祉協議会、佐賀労働局、佐賀公共職業安定所、社会保険労務士会、社会福祉法人経営者協議会

平成27年度に議論を想定している議案

- 理解促進・イメージアップ
- 資質の向上
- 労働環境・処遇の改善

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 現時点では検討が進んでいない。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【大分県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 県内の小中高校生や生徒の保護者を対象に、介護に対する興味・関心を持ってもらうため、車いす、アイマスク体験等の福祉の入門講座を開催【基金】
- 介護体験を通じて、介護職の魅力の促進を図るため、県内の学生や社会人を対象に、夏休みを中心とした一定期間をボランティア体験月間と設定し、介護施設・事業所でのボランティア体験を実施

- 受講者数 延べ4,200人
- 受講者数 延べ1,300人

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校生や大学生、進路指導担当者等に対し、福祉・介護の出前講座を実施【基金】

- 受講者数 480人

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 介護分野への人材参入を促進するため、他分野からの離職者や学生等を対象とした福祉・介護の職場体験を実施【基金】
- 福祉人材センターにキャリア支援専門員を配置し、ハローワーク等で出向き、個々の求職者にふさわしい職場へのマッチングを図る【基金】
- 県内各地で福祉・介護の就職フェアを開催し、マッチングを図る【基金】

- 年間 200人の参入促進
内訳 職場体験 50人
出張相談 30人
就職フェア 120人

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【大分県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

- 研修等を自ら実施することが困難な小規模事業所等を対象に、複数の事業所でユニットを形成し、集合研修や職員間交流を開催【基金】

○ 事業実施ユニット数 4ユニット

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

- 介護ロボットの導入により、介護業務の負担軽減や業務の効率化を推進し、働きやすい職場環境の構築を図る【基金】

○ 導入する介護ロボットの数 100台

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 事業所に対してアドバイザー（社労士）を派遣し、助成金や労務管理についての無料相談を実施【基金】
- 職場環境の改善を図るため、管理者向けの環境整備・改善セミナーを開催【基金】

○ アドバイザー派遣回数 36回
○ セミナー参加者数 100名

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【大分県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者及び急性期病院の医療従者を対象に、認知症対応力向上を目的とした研修を実施【基金】
- 市町村が設置する認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員の質の向上と取組の充実を図るための研修を実施【基金】

- 大分オレンジドクター登録者数 361名→411名
認知症対応力向上研修修了者 75名→500人
- 認知症初期集中支援チームを設置する市町村数 1市→8市町村
地域支援推進員を設置する市町村数 5市→8市町村

その他の「資質の向上」の取組

- 新任の社会福祉従事職員を対象に、介護職員の仲間作りや基礎的な知識・心得を習得する研修を実施【基金】
- 地域ケア会議の充実による地域包括支援センターの機能強化を図るため、人材の派遣及び派遣する人材の育成を実施【基金】

- 受講者数 延べ250人
- 派遣する人材の育成 延べ2,400人

協議会設置

協議会の構成団体

福祉施設関係(5団体)、職能団体(1団体)、福祉系学校(3団体)、国の機関等(3団体)、県の機関(4所属)、県社会福祉協議会

平成27年度に議論を想定している議案

未定

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

参考

• 岐阜県	130
• 静岡県	133
• 愛知県	136
• 大阪府	139
• 島根県	142
• 岡山県	145
• 熊本県	148

【岐阜県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護の仕事の大切さを伝え、介護のイメージアップを図る「福祉のお仕事体験フェスタ」を開催【基金】
- 「中学生向けガイドブック」の作成・配布により進路選択のサポートを実施【基金】
- 小中学生及びその保護者を対象に「親子職場体験ツアー」を実施【基金】

- ・ お仕事体験フェスタ 参加者400人
- ・ 中学生向けガイドブック作成・配布 23,000部
- ・ 親子職場体験バスツアー 参加者100組200人

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 主に小学生から大学生、一般の方を対象に介護の仕事の大切さと魅力を伝えるセミナーを開催する事業者へ補助【基金】

- ・ 福祉人材参入促進事業 セミナー参加者350人

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 潜在的有資格者や他の分野からの離職者等を対象に、再就業を促進するための研修や職場体験を実施する事業者を支援【基金】

- ・ 潜在的有資格者再就職支援事業 参加者20人

【岐阜県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

○ 10以上の事業者が連携して行う介護人材キャリアパス研修事業に対して補助【基金】

・ 介護人材キャリアパス支援事業 参加者6300人

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○ 介護ロボットの導入に向けた普及啓発等の支援を実施

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【岐阜県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 認知症対応型サービス事業所の管理者・開設者向けに、事業運営に必要な知識の修得を図る研修の費用を支援【基金】
- 地域における高齢者の生活支援ニーズの把握や資源開発、ニーズとサービスのマッチングの役割を担う生活支援コーディネーターの養成研修を開催【基金】

- ・ 認知症対応型サービス事業管理者・開設者研修
参加者160人
- ・ 生活支援コーディネーター養成研修
15市町村に配置

その他の「資質の向上」の取組

- 介護職員のキャリアアップ・スキルアップの研修費用を支援【基金】
- 介護職員の就労年数や職域階層に応じたスキルアップ研修を開催【基金】
- 介護職員のやりがいや技術向上を促すための技術交流会の開催【基金】

- ・ 介護職員資質向上支援事業 1,000件
- ・ チームリーダー研修会 参加者3コース130人
- ・ 介護のプロスキルアップセミナー 参加者300人

協議会設置

協議会の構成団体

平成27年度に議論を想定している議案

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 「ぎふ介護人材育成事業所認定制度(仮)」認定作業部会設置
 - ・ 認定作業部会 H26.9～H27.5 4回開催
 - ・ 認定基準整理 H27.10(予定)
 - ・ 全体制度設計 H27.11(予定)
 - ・ 制度開始 H27年度中(予定)

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【静岡県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護の魅力を発信する祭典「ふじのくにケアフェスタ」の開催【基金】
- 若手介護職員を「介護の未来ナビゲーター」として大学等に派遣し、介護の魅力を発信【基金】
- 小学校、中学校、高等学校を訪問し、福祉職のイメージアップ活動を実施【基金】

- 就職人数10人以上、進学人数40人以上
(中学校、高等学校)
- 福祉関連の進学、就職を検討する小学生の増

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 「小学校3、4年生とその保護者」並びに「高校教員」を対象に介護施設見学の開催【基金】

- 将来の子どもの職業として検討、「介護の仕事は魅力的」の回答者数を増加(各25%、35%)

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 失業者を雇用に、介護職員として必要な知識等を習得させる研修等を受講させた上で、介護事業所に介護補助職員として派遣
- 求人求職者間の個別就業条件の調整等を行う専門員を配置し、無料職業紹介・相談や就職フェア等を開催【基金】

- 就職人数330人以上

【静岡県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

小規模事業所の協働による研修支援

○5以上の小規模事業所が協働で開催する研修への助成【基金】

○50事業所の介護職員のスキルアップ

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

○介護ロボットの展示会やセミナーを開催【基金】

○150事業所の介護職員を啓発

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○介護職員キャリアパス制度を周知するセミナーを開催【基金】

○360人の介護職員を啓発

【静岡県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

○認知症介護に係る各種研修、かかりつけ医及び一般病院医療従事者向けの認知症対応力向上研修の実施

○700余名の人材を養成

その他の「資質の向上」の取組

○生活支援コーディネーター養成研修や生活支援コーディネーター連絡会の実施

○120人の生活支援コーディネーターを養成

協議会設置

協議会の構成団体

平成27年度に議論を想定している議案

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【愛知県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 地域住民等に対して、介護の仕事の魅力・やりがいを普及啓発するため、市町村や介護分野の専門性を有する団体等が実施するセミナー、講習会、イベントに要する経費を補助する。【基金】
- 福祉職への就職を希望する者、潜在的有資格者、学生、他分野の離職者等を対象とし、実際に就職先候補としている分野等で職場体験を行う。(委託)【基金】

- セミナー等を通じて介護職に対するマイナスイメージを解消することにより、参入を促進させる。
- 職場体験者のうち約15%の者が入職することで、介護人材の確保を行うとともに、求職者と求人者の間のミスマッチを防ぎ、短期間での離職率を減らす。

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校生・資格取得見込者に対して、実際の福祉の現場を見学する機会を提供する。(委託)【基金】
- 福祉職に関心のある教育機関や福祉関係養成校等を対象に、対象者が希望する会場へ講師が出張してセミナーを開催する(委託)【基金】

- 15の施設で見学を実施することにより、介護職を進路選択の一つと考えてもらい、介護職への参入を促進し、将来に向けて介護人材の確保を図る。
- 福祉関係養成校の学生が福祉に関心のあるうちに計5回のセミナーを実施することで、他業種への人材の流出を減らす。

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 認知症の人の生活及び社会参加支援を行うボランティアに対して、活動の基礎となる教育研修を実施し、活動支援・アドバイスをを行う。【基金】

- 認知症の人とその家族への支援を実践できるボランティアを100名養成する。

その他の「参入促進」の取組

- 県内の複数地域に配置されたキャリア支援専門員が県内の介護事業所等を巡回し、経営者や人事担当者等との面接・相談を通じ、求職者と求人者のマッチングを行う。(委託)【基金】
- 認知症高齢者を介護する家族への理解を深めるために、地域住民や専門職等を対象とした介護体験発表会を開催する(委託)【基金】

- 5名のキャリア支援専門員を配置し、きめ細かいマッチングを行うことにより、50名の就職が期待できる。
- 500名の認知症介護への理解を促進する。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【愛知県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 介護現場に従事する者が研修(実務者研修、喀痰吸引等研修、初任者研修等)を受講する際に必要な代替職員の雇用に要する人件費を補助する。【基金】

○約120名の者を左記の研修へ派遣することにより、研修参加者の資質向上が図られる。

小規模事業所の協働による研修支援

- 介護に関わる各種団体(市町村、介護人材の養成に関係する団体、介護事業所等)が行う、介護従事者の資質向上を目的とした事業の実施に要する経費を補助する。【基金】
※資質向上に係る研修については、介護事業所の規模に関わらず助成する。

○計約460回の各種研修に対して補助を実施することにより、研修参加者の資質向上が図られる。

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

- 事業所内に保育施設を設置した場合の運営に係る経費を補助する。【基金】

○介護施設に従事する職員の離職防止及び再就業の促進。

雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 介護事業所が法律・財務・労務関係の相談・指導を必要とした場合に、専門家によるアドバイスを実施するための経費を補助する。【基金】

○来所、訪問、電話による事業所運営に関する相談(年間100件を想定)の場を設けることにより、各事業所での良好な職場環境を整備し、介護人材の定着を図ることができる。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【愛知県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 喀痰吸引等業務を行う介護職員等を養成するため、指導者向けの研修を実施する。【基金】
- 医療従事者を対象とした認知症対応力向上研修及び認知症受入れ体制づくりのための病院個別指導を実施（政令市が同研修を実施する場合は経費を補助）する。【基金】

- 喀痰吸引等研修を行う指導者（医師・看護師等）を600名養成する。
- 医療従事者の認知症対応力1,000名の向上。
認知症患者の受入体制づくり病院16か所の促進。

その他の「資質の向上」の取組

- 主に心身機能の回復リハビリを職務としている専門職に対し、高齢者の生活行為の回復を目的とした研修を行う。（委託）【基金】
- 権利擁護人材の養成研修及び支援体制の整備に必要な経費を補助する。【基金】

- 地域リハビリへの理解が進んだりリハビリ専門職900名を養成する。
- 市民後見人60名を養成する。

協議会設置

協議会の構成団体

【予定】
行政機関等、介護福祉士養成機関、職能団体、介護事業者

平成27年度に議論を想定している議案

- 【予定】
- 介護人材確保事業の評価方法の検討
 - 介護人材確保事業の課題の検討 等

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】優良な事業所を評価する評価基準を検討している。

【今後】

- ・介護人材育成に取り組む事業所の中から、優良の事業所を評価する評価基準を10月までに策定
- ・介護人材育成に取り組んでいる事業所を募集（11月～12月）
- ・優良事業所の審査・認定（1月～2月）
- ・優良事業所への認定証交付（3月）

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【大阪府】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 地域関係機関との連携により、地域ごとにセミナー及び就職説明会の開催、ハローワークとの連携による相談会やセミナーの開催及び府内市町村主催の就職イベントへの参画【基金】
- 一般大学での就職ガイダンスの実施や一般大学生向け就職フェアへの参画することにより、一般学生へのアプローチを強化【基金】

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校の福祉科教員を中心とした教育関係機関と連携し、連絡会議を開催するなど高校などの教育機関において積極的に福祉の魅力を発信【基金】
- 福祉分野が進路の選択肢となるよう高校教員向け勉強会や高校生を対象としたセミナーを開催【基金】

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 介護職員初任者研修受講者の受講を支援することにより、介護従事者のすそ野を広げる【基金】
- 一般大学生、高校生向けに職場体験バスツアーを実施し、職場教育、進路選択の参考となるよう、介護現場の魅力を発信【基金】

○H25年度修了者(H25実績18,302人)を20%増加させる。→ 22,000人にするにより、介護従事者のすそ野を広げる。

【大阪府】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ～キャリアパスを構築する～

3. 長く歩み続ける ～定着促進を図る～

代替職員の確保等による研修機会の確保



小規模事業所の協働による研修支援



エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止



事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援



雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）



その他の「労働環境・処遇の改善」の取組



- （再掲）介護職員が将来の見通しを立てながら職務に従事できるよう、事業所のニーズにあった研修計画の策定支援等を行い、資質の向上ができる体制づくりを支援【基金】

- 介護職員の職場定着を促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【大阪府】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 認知症対応型サービス事業開設者研修【基金】
- 認知症対応型サービス事業管理者研修【基金】
- かかりつけ医認知症対応力向上研修事業【基金】
- 地域包括支援センター全職員に対し研修実施【基金】

その他の「資質の向上」の取組

- 介護職員が将来の見通しを立てながら職務に従事できるよう、事業所のニーズにあった研修計画の策定支援等を行い、資質の向上ができる体制づくりを支援【基金】

- 介護職員の職場定着を促進

協議会設置

協議会の構成団体

府、府社協、市町村、市町村社協及び事業者団体（必要に応じて、ハローワーク職能団体、養成施設等）

平成27年度に議論を想定している議案

- 上記構成団体をブロック単位で運営し、実務者レベルで議論を行うことを予定している。これにより、当該ブロック単位できめ細かな事業の企画立案、取組の促進や進捗の管理を行うことができると考えている。

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】「事業所認証制度」を含め事業所に対する支援策を幅広く検討を行う予定。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【島根県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

魅力発信事業

- 若手介護職員が開催するイベントの共催
- 魅力発信事業(介護福祉士養成校が各地域で関連事業を行う)

各イベント100名

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- ①テレビCMの放映
- ②ガイドブックの作成
- ③高校の進路指導担当者への啓発(書籍「介護男子スタディーズ」の配布)

- ①お盆、正月の帰省者が多い時期に放映
- ②1500部作成
- ③県内全高等学校へ配布(約60校)

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- ①権利擁護人材育成事業(市民セミナー等の開催)【基金】
- ②夏休みの介護体験事業
- ③新任介護職員定着支援事業(初任者研修受講支援)【一部基金】
- ④訪問看護師確保対策事業(潜在看護師が新規に訪問看護ステーションに勤務することを支援)【基金】

- ①約240名
- ②約200名
- ③約 40名
- ④約 15名

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【島根県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

介護福祉士実務者研修代替職員確保事業

30名

小規模事業所の協働による研修支援

職場研修サポート事業

50事業所

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進 (介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

ITC「まねネット」の普及 (医療機関、訪問看護ステーション、介護老人保健施設への導入推進、
その他介護事業所への拡大)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【島根県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- ①介護支援専門員資質向上研修【基金】
- ②介護職員医療的ケア研修支援・看護資格取得事業【基金】
- ③認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業【基金】

- ①法定研修 延べ750名
- ②150名
- ③介護従者向け研修 130名
サポート医養成外 250名

その他の「資質の向上」の取組

- ①地域包括支援センター機能強化等推進事業【基金】
- ②権利擁護人材育成事業(市民後見人育成事業)【基金】

- ①全地域包括支援センターからの参加
- ②80名

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関、福祉関係団体、社会福祉協議会、養成施設、職能団体、就労支援機関、学識経験者

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討
- 介護の仕事イメージアップについての検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【岡山県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護に携わる仕事のやりがいや魅力を伝える講演会等の啓発行事を開催(介護フェア)【基金】
- 介護や介護職に対する興味・関心を持ってもらうため、中学校・高校で「福祉・介護のしごと出前講座」を実施【基金】

職業の選択時に介護職も検討される

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 介護福祉士養成校の職員が高校等を訪問し、学校の紹介とともに、介護の仕事についてその魅力等について説明。【基金】

職業の選択時に介護職も検討される

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 介護の職場を実際に知ってもらうために職場体験事業を実施(3～10日間)【基金】
- 介護の職場を実際に見てもらうための福祉のしごと職場見学ツアーを実施。バスで一日に2カ所の福祉の事業所を訪問し見学、職員や利用者とも交流する。(5コース)【基金】

職業の選択時に介護職も検討される

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【岡山県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

- 職員に研修を受けさせる事業所について、代替となる職員を派遣する。
- 介護福祉士養成校の教員等が、事業所の養成により、事業所へ出向き研修を実施する【基金】

介護職員の資質の向上をはかり、定着を促進する。

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 介護現場での仕事の悩み等について、電話相談・来所相談を実施する。
- 介護職員の合同入職式を開催し仲間づくりを促す。

介護職員の資質の向上をはかり、定着を促進する

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【岡山県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

○職員に研修を受けさせる事業所について、代替となる職員を派遣する。(再掲)

介護職員の資質の向上をはかる

その他の「資質の向上」の取組

○介護職員の医療的ケアの研修会を実施

介護職員の資質の向上をはかる

協議会設置

協議会の構成団体

日本社会福祉士養成校協会会員,岡山県社会福祉法人経営者協議会,介護労働安定センター岡山県支部,岡山労働局,岡山公共職業安定所,社会福祉法人岡山県社会福祉協議会,岡山県教育委員会,岡山県等

平成27年度に議論を想定している議案

各団体の実施している事業について、再検討し、共同で実施することでメリットのあるものについては、共同実施を検討する。

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】行政、関係機関・団体等で構成する協議会を設置した。

【今後】

・介護人材育成に取り組む事業者の中から、優良の事業者を評価する評価方法を今後検討

【熊本県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護職の魅力や専門性等をPRするための冊子作成・配付、広告掲載、セミナー開催【基金】
- 次世代を担う世代への介護職のPRを行うために実施する介護の日関連イベントへの助成【基金】
- 地元で働く施設職員が直接福祉の仕事の魅力について語る出前講座を県内中学校で開催【基金】
- 若者向け職場体験を実施【基金】

- 介護職に対する県民の理解促進
- 養成校の充足率アップ

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 介護職の魅力や専門性等をPRするための冊子作成・学校等への配布【基金】
- 次世代を担う世代への介護職のPRを行うために実施する介護の日関連イベントへの助成【基金】
- 当事者である学生の疑問、希望を施設側に伝える場として座談会を開催【基金】

- 介護職を志す学生の増加
- 養成校学生の意識向上
- 教師・親の理解促進

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 高齢者の社会参加に関する意識啓発セミナーの開催
- 高齢者や定年退職前後の方を対象に、社会参加入門講座を開催し、希望する社会参加活動(就労、ボランティア、趣味・スポーツ等)を把握してマッチングを行う。

- 支えられる側から支える側への意識改革、地域活性化の担い手となるべき人材の育成
- 地域課題の解決に向けた、地域貢献活動の担い手を確保する

その他の「参入促進」の取組

- 研修指定機関の少ない地域における介護職員初任者研修の実施【基金】

- 研修指定機関の少ない地域における介護職員初任者研修修了者 60名

【熊本県】具体的な取組内容 ② (労働環境の改善)

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○県内の介護施設・事業所等が、研修等へ職員を派遣する際に必要となる代替職員の雇用に必要な経費に対して補助を行う【基金】

●介護職員の代替職員の雇用 30人程度

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進(介護ロボット導入支援やICTの活用 等)

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 事業者等を対象とした職場環境の整備、職員の処遇改善等を促すためのセミナー開催【基金】
- 有料老人ホームの経営者・施設長等に対し、従業員の労務管理などの施設運営上の留意点について、社会労務士等を招いた講義等の研修を実施【基金】
- 職員の処遇改善に取り組む優良施設を表彰
- 特に給与が低い事業所や離職率が高い事業所等にアドバイザーを派遣

●リーダー的事業者の育成
●処遇改善、定着率アップ

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【熊本県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

○喀痰吸引等業務を行う介護職員等を養成するため、介護職員向け研修及び指導者向け研修を実施【基金】

●喀痰吸引研修受講者 200人
指導者講習受講者 100人

その他の「資質の向上」の取組

○潜在的有資格者等を対象とした介護現場における実践研修の実施【基金】
○訪問介護員の資質向上を図るため、訪問介護員を対象としたテーマ別の技術向上研修を実施
○介護事業所が失業者を雇い入れ、研修等を受講させ、正規雇用につなげる「地域人づくり事業」を実施（緊急雇用創出基金）
○成年後見人を養成する研修を実施【基金】

●潜在的有資格者の介護職への就業 20名
●訪問介護員資質向上研修受講者 3テーマ360人程度
●地域人づくり事業による失業者の雇い入れ8人

協議会設置

協議会の構成団体

行政機関等、養成施設等、職能団体、事業者団体

平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保対策、介護分野のイメージアップについての検討
- 情報の共有化による効率的な事業実施に向けての検討
- 人材確保に関する現場での問題・課題等の検証

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

※ 適宜、参考となる資料を添付してください